社会調査による 生活再建過程モニタリング指標の開発

― 阪神・淡路大震災から10年間の復興のようす―

論文集 P. 415-424

〇木村 玲欧(名古屋大学環境学研究科)

林春男、田村圭子、立木茂雄、

野田隆、矢守克也、黒宮亜希子、浦田康幸

2006年11月24日 地域安全学会

研究の目的

・阪神・淡路大震災から10年を迎えた2005年1月時点での被災者の生活再建のようすを明らかにし、10年間の被災者の生活再建過程を解明する

今後の大規模災害における、生活再建課題7要素を中心とした生活再建過程モニタリング指標を開発・ 提案する

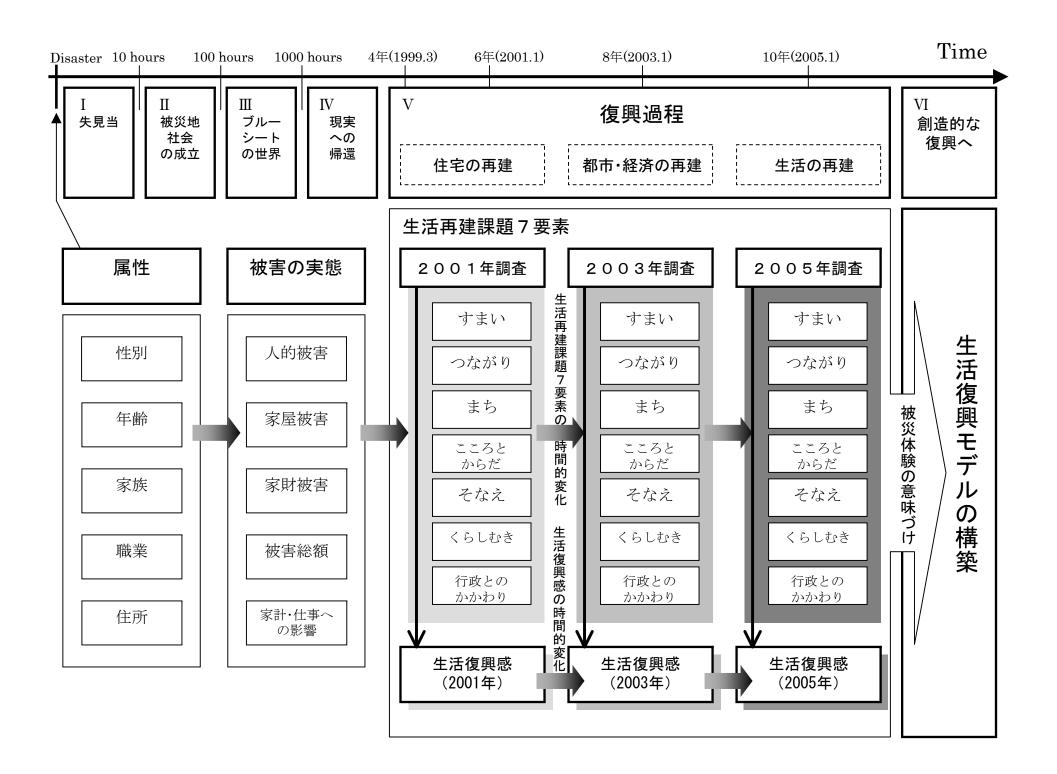
4度の大規模無作為抽出による社会調査

	1999年調査	2001年調査	2003年調査	2005年調査
調査対象地域	震度7及び都市ガ ス供給停止地域	震度7及び都市ガ ス供給停止地域+ 神戸市北区西区	震度7及び都市ガス供給停止地域+ 神戸市北区西区	震度7及び都市ガ ス供給停止地域+ 神戸市北区西区
調査対象者	20歳以上の世帯主	20歳以上の男女	20歳以上の男女	20歳以上の男女
サンプリング法	層化2段抽出法を 用いて住民基本台 帳から抽出	層化2段抽出法を 用いて住民基本台 帳から抽出	層化2段抽出法を 用いて住民基本台 帳から抽出	層化2段抽出法を 用いて住民基本台 帳から抽出
調査対象者	2500名	3300名	3300名	3300名
有効回答数	623名	1203名	1203名	1028名
有効回答率	24.9%	36.5%	36.5%	31.2%
調査方法	郵送自記入·郵送 回収方式	郵送自記入·郵送 回収方式	郵送自記入·郵送 回収方式	郵送自記入·郵送 回収方式

- 1) 災害対応・復興施策の基礎資料提供(兵庫県・神戸市との共同事業として実施(神戸市は1999年調査のみ))
- 2) 複数回調査によって指標の妥当性・安定性を検証

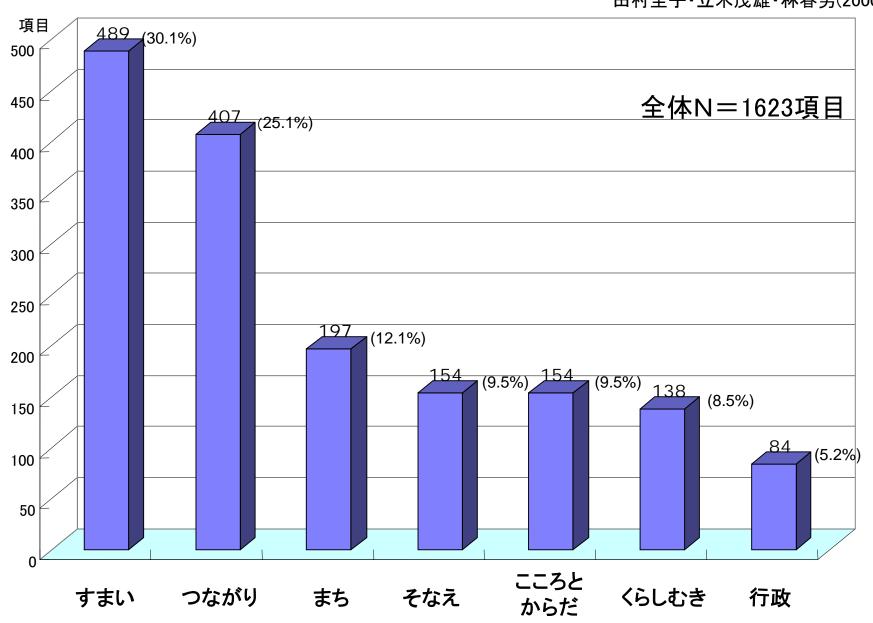
これまでの成果(地域安全学会論文集)

- 1)避難者の避難行動とすまい再建過程 木村他(1999、2000、2001)
- 2)2001年時点での生活再建状況・課題と生活復興感指標の開発 田村他(2001)
- 3)2003年時点での生活再建状況と被災者の心理分析 矢守他(2003)
- 4)長期的な生活再建過程の構造方程式による因果関係分析 立木他(2004)
- 5) 時系列的解明を目指した復興カレンダーの開発 木村他(2004)
- 6)パネルデータからみる被災者個々人の復興様相 黒宮他(2005、2006)



生活再建課題7要素 神戸市民が考える復興の構成要素

田村圭子·立木茂雄·林春男(2000)



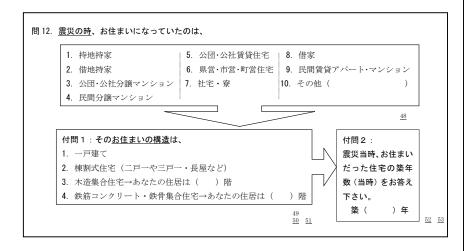
カテゴリ	小カテゴリ	ID	質問項目	99阪神	01阪神	03阪神	05阪神	05中越	06-3中庭	06-10中越	
個人属性	性別	1	件別		1	1	1	1	i	i —	男件. 女件
	年齢	2	性別 年齢(実数)	28 28	11	Į	1	1	1		男性、女性 実数記入
	家族人数	3 4	現在家族人数 · 構成 震災時家族人数 · 構成 現在職業	4	4	2 6	5	4	5		- 調査時点における態度変数もあるため 実数記入
	職業	5	現在職業	29	25	6 23 24	5 19		5 29	ļ	
		6 7	悪災肺臓薬 震災時の <u></u> 団掌年数	23	[26] 27	24	20	ļ	30		
	年収 住所	8	現在職業 需災時職業 震災時間 調火時間 選及性 現在住所 住所移転の有無 電災時住所 居住年数(実数) 原付生務	ļ	<u> </u>	22	18		22	ļ	05が最終 郵便番号+住所記入 現住所と同じところ。違うところ 郵便番号+住所記入
	焦所	9 10	現在住所	ļ	8	13	10	2	2	ļ	郵便番号+住所記入 租住所と開じたころ きうところ
		11	震災時住所	[1]	9	14	11	3	3		郵便番号+住所記入
	居住年数	12	居住年数(実数) 民住年数	ļ	36 36	40	ļ	ļ	ļ	ļ	
	住居形態 構造	14	居住年数 現在住居形態·構造 震災時住居形態·構造	30	12	14 14 40 40 18	15	İ	18	L	
地 雷	人的被害	15 16	震災時住居形態・構造	17	10	15	12		21 10	-	か) 数度症 乗度症 左亡
.78.75	物的被害	17	人的被害(4カテ) 家居被害(4カテ) 被災度判定チャート	16	5	8	7	24 16			なし、軽傷病、重傷病、死亡 「り災証明」を明示して聞く 修正版を入れる、従来の家屋被害も必
		18	被災度判定チャート		1		14	16	12	l	修正版を入れる、従来の家屋被害も必 ず入れる
		19	家屋構造被害			17					
		20	地盤被害					17	13 14		地域性はあった
		22	家財被害(4カテ)	18	6	9	8	18	15	İ	なし、軽い、半分、全部、不明
		23	家屋内被害	[20]	ļ,		ļ	19	16	ļ	最終的に4カテ
	ライフライン被害	25	依意料剤の千収に対する制度(9カナ) 電気、電話、水道、ガス、トイレ、交通機関			10 11, 12	9	19	17	l	放於のに4カナ
仕事への影響		26 27	転退職と原因・時期	[22] 24	26 28	25 26	21 22		31 32		
		27	職場の影音 赤上変化	25	28	27. 28	23. 24	ļ	32	ļ	05が最終
		29	仕事先の業種		Ĭ		25	İ	<u> </u>	[現在か震災時かを明確にして聞く
		30	原未形型と展末への影響 ・養鯉業への影響			Ē			2728		
失見当		32	失見当	2							
場所の移動		33	家屋構造被素 地盤被害 四短、養別心被害 家屋被塞(4力テ) 家屋被塞(4力テ) 家屋 (40 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元	3	17	3	3	6	6	_	自宅、勤務先学校、帰宅途上、外出先、 屋外作業中、実家・親せきの家、その他
		34 35	地震時の居場所(屋内か屋外か)					7	7		
		35	悪災当日の避難有無と理由	[5]	[18]	4	4				避難理由は05が充実 震災当日は別にわけた方がいい
		36 37	地震時の居場所〈屋内か屋外か〉 震災当日の避難有無と理由 震災当日の居場所 震災当日以外の居場所	5 7, 10,	19 20, 21,	ō				ļ	展火ヨロほ別にわけたカかいい
			All the as the file (A.). At ()		22	<u></u>	<u></u>	L	<u>.</u>	ļ	COMMENT AND THE AND AND AND AND AND AND AND AND AND AND
地震後の行動		38 39	場所の移動(カレンター) 一度目のゆれのあとの行動		 	21	17	13	8		震災当日は別にわけた方がいい
		40	余震が続く中の行動と理由	ļ		Ī		9		ļ	問7との整合性
		41 42	場所の移動(カレンダー) 一度目の砕れのあとの行動 余意が続く中の行動と理由 ゆれがおさまったあとの行動 安全だと思われる場所への行動と理由 安全確認 助けを借りて移動 震災当日、2~4日、2ヶ月、半年の助け			ļ		10			
安否確認		43	安否確認					15	9		確認していない、持っていないをわける
救助·支援		44 45	助けを借りて移動	6, 8, 11,				12		ļ	
				14	1	Ī					
		46	精神面・物質面・情報面での支接者		49, 50,						
自主防災組織		47	自主防災組織の活動 交付申請・申請していない理由 交付・予想との豪連 ・予想していた核等程度 再調査による申定結果 行政対応の高足度 使用用途 使用用途		01			14			
り災証明		48	交付申請・申請していない理由					22			
		49 50	爻 1) 予想との差違	ł	 	Ē	i	23	·····	ł	
		5.1	予想していた被害程度			Ī		26			
		52 53	再調査による判定結果 行政対応の満足度			ļ		27 28			問24との違いを明確化する
		54	使用用途	<u> </u>			<u> </u>	29	<u> </u>	<u> </u>	
修理·補修			is a line of an instrumental	[19],	11	16	13	29 20	19		06-1中越から刷新。論理的に考えて「予
修理・開修			is a line of an instrumental	Га11		16	13		19		06-1中越から刷新。論理的に考えて「予 定がある」を入れた
			is a line of an instrumental		13	16	13		İ		
		56 57 58 59	修理・補修等が実行できなかった理由 すまいについての情報 すまいの居住年数 解体が・修理が	Га11					İ		定がある」を入れた
修理・補修		56 57 58 59	修理・補修等が実行できなかった理由 すまいについての情報 すまいの居住年数 解体が・修理が	Л311 32	13 14 23			21	20		
		56 57 58 59 60 61	係期・補係等が実行できなかった理由 すまいについての情報 すまいのに付け すまいのには一般 が必要がある。 はまいたのになった。 はまいたのになった。 はまいたのは、 はまいたのは、 はまいたのは、 はまいたのは、 はまいたのは、 はまいたのは、 はまいたのは、 はまいたのは、 はまいたのは、 はまないため、 はまないたのは、 はまないたのは、 はまないたのは、 はまないたのは、 はまないたのは、 はまないたのは、 はまないたのは、 はまないたのは、 はまないたのは、 はまないたのは、 はまないたのは、 はまないたのは、 はまないたのは、 はまないた。 はまなないた。 はまなないた。 とまなないた。 とまなないた。 とまなないた。 とまなないた。 とまななないた。 とまなななないた。 とまなななななななななななななななななななななななななななななななななななな	Га11	13		13 16 40	20 21 39	20 44		定があるほ入れた
		56 57 58 59 60 61	係期・補係等が実行できなかった理由 すまいについての情報 すまいのに付け すまいのには一般 が必要がある。 はまいたのになった。 はまいたのになった。 はまいたのは、 はまいたのは、 はまいたのは、 はまいたのは、 はまいたのは、 はまいたのは、 はまいたのは、 はまいたのは、 はまいたのは、 はまないため、 はまないたのは、 はまないたのは、 はまないたのは、 はまないたのは、 はまないたのは、 はまないたのは、 はまないたのは、 はまないたのは、 はまないたのは、 はまないたのは、 はまないたのは、 はまないたのは、 はまないたのは、 はまないた。 はまなないた。 はまなないた。 とまなないた。 とまなないた。 とまなないた。 とまなないた。 とまななないた。 とまなななないた。 とまなななななななななななななななななななななななななななななななななななな	[31] 32 33 21	13 14 23			20 21 39	20 44		定があるほ入れた
住まい		56 57 58 59 60 61	係期・補係等が実行できなかった理由 すまいについての情報 すまいのに付け すまいのには一般 が必要がある。 はまいたのになった。 はまいたのになった。 はまいたのは、 はまいたのは、 はまいたのは、 はまいたのは、 はまいたのは、 はまいたのは、 はまいたのは、 はまいたのは、 はまいたのは、 はまないため、 はまないたのは、 はまないたのは、 はまないたのは、 はまないたのは、 はまないたのは、 はまないたのは、 はまないたのは、 はまないたのは、 はまないたのは、 はまないたのは、 はまないたのは、 はまないたのは、 はまないたのは、 はまないた。 はまなないた。 はまなないた。 とまなないた。 とまなないた。 とまなないた。 とまなないた。 とまななないた。 とまなななないた。 とまなななななななななななななななななななななななななななななななななななな	[31] 32 33	13 14 23			20 21 39	20 44 23		定があるほ入れた
住まい、 融資・助成・見舞金		56 57 58 59 60 61 62 63 64 65	体理・接続等が実行できなかった理由 すまいについての情報 すまいの居住地 接体が・修理が 提体が・修理が 大住林宝 振渡有無 振変や助成の利用 見報令 保険金・博美特賞 地帯保険・建物更年共者の加入	[31] 32 33 21	13 14 23 15 16	19 20	16 40	20 21 39	20 44 23 24 25 26		定がある」を入れた
住まい		56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66	権理・接続等が実行できなかった理由 すまいについての情報 すまいの居住地 競体が・修理が 技術室 表は布室 振渡者無 服費や助成の利用 見舞金 保険金・博売措置 地震保険・連物更年共済の加入 複計の変化(支出項目あり) 複計の変化(支出項目あり)	[31] 32 33 21	13 14 23 15 16			20 21 39	20 44 23		定があるほ入れた
住まい、 融資・助成・見舞金		56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66	権理・接続等が実行できなかった理由 すまいについての情報 すまいの居住地 競体が・修理が 技術室 表は布室 振渡者無 服費や助成の利用 見舞金 保険金・博売措置 地震保険・連物更年共済の加入 複計の変化(支出項目あり) 複計の変化(支出項目あり)	[31] 32 33 21	13 14 23 15 16	19 20 22	16 40	39 35	20 44 23 24 25 26		- 定がある た入れた
住来い、 融資・助成・見興金 家計の変化		56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66	体理・接続等が実行できなかった理由 すまいについての情報 すまいの居住地 接体が・修理が 提体が・修理が 大住林宝 振渡有無 振変や助成の利用 見報令 保険金・博美特賞 地帯保険・建物更年共者の加入	33 21 27	13 14 23 15 16	19 20	16 40	39 35	20 44 23 24 25 26 22		- 定がある た入れた
住来い、 融資・助成・見興金 家計の変化		56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70	接理・接接等が実行できなかった理由 すまいについての情報 すまいのには性数 世末いについての影響 ・ 大は布理 ・ 大は布理 ・ 大は布理 ・ 日本のでは、一 日本の ・ 日本のでは、一 日本の ・ 日本のでは、一 日本の ・ 日本のでは、「日本の ・ 日本のでは、「日本のでは、「日本の ・ 日本のでは、「日	33 33 21 27 35	13. 14. 23. 15. 16. 24. 30.	19 20 22 22 30	16 40 18 18 27	39 35 32 30	20 44 23 24 25 26 22 34		- 定がある た入れた
住来い 融資・助成・見舞金 家計の変化 こころとからだ 復興カレンダー		56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70	接理・接接等が実行できなかった理由 すまいについての情報 すまいのには性数 世末いについての影響 ・ 大は布理 ・ 大は布理 ・ 大は布理 ・ 日本のでは、一 日本の ・ 日本のでは、一 日本の ・ 日本のでは、一 日本の ・ 日本のでは、「日本の ・ 日本のでは、「日本のでは、「日本の ・ 日本のでは、「日	33 33 21 27 35	13. 14. 23. 15. 16. 24. 30.	19 20 22 22 30	16 40 18 18 27	39 35 32 30	20 44 23 24 25 26 22 34		定がある を入れた 05が(奈楽06-1が最終版
住まい 歴資・助成・見舞金 変計の変化 こころもからだ 環題カンター 境際尺度		56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73	機理・接機等が実行できなかった理由 すまいについての情報 すまいにこいての情報 対よいのほとは数 倍性が、修理が 位はないこいでの辞価 水は希望 水は希望 水は海望 振設 有無 服政 や助成の利用 見限金 保険金・得き精器 (保険金・得き精器 実計の変化・実出項目かり) 実計の変化・実出項目が に、またが、こうとからたの状態 健康項目 生活の予案権 は活の事実度 促旧・復興状況	33 33 21 27 35	24 30 31 31 29 32 41	19 20 22 30 35 29 31	16 40 18 27 32 26 28 30	39 35 32 30	20 23 24 25 26 22 34 39 33 35		東がある 夫入れた 05が(奈素 06-1が最終版06-1が最終版06-1が開終版06-1から見聞き10項目 06-1から見聞き10項目 06-1から見聞き10項目 06-1から見聞き10項目
住来い 融資・助成・見舞金 家計の変化 こころとからだ 復興カレンダー		56 57 58 59 60 61 62 63 64 85 66 67 77 71 72 73	接頭・接接等が実行できなかった頭由 すまいについての情報 対まいの居住性数 健体が・修理が 性まい、こいての評価 地域で知識の利用 見類金 保険金・傷み措置 地震保険・進物更生共済の加入 家計の家化・支出項目あり) 家計の家化・支出項目あり) な計立家化 にこらたからたの休憩 健康祖 健康祖 健康祖 便服金 便用金 便用金 に関係を は一変目の表現 便用金 にこったからたの休憩 健康祖 世末の充実度 生活の元実度 は旧・復興状況 人生の家化	33 33 21 27 35	24 30 31 31 29 32 41	19 20 22 30 35 29 31	16 40 18 27 32 26 28 30	39 35 32 30	20 44 23 24 25 26 22 34		京がある注入れた
技志い		56 57 58 59 60 61 62 63 64 85 66 67 77 71 72 73	接頭・接接等が実行できなかった頭由 すまいについての情報 対まいの居住性数 健体が・修理が 性まい、こいての評価 地域で知識の利用 見類金 保険金・傷み措置 地震保険・進物更生共済の加入 家計の家化・支出項目あり) 家計の家化・支出項目あり) な計立家化 にこらたからたの休憩 健康祖 健康祖 健康祖 便服金 便用金 便用金 に関係を は一変目の表現 便用金 にこったからたの休憩 健康祖 世末の充実度 生活の元実度 は旧・復興状況 人生の家化	33 33 21 27 35	24 30 31 31 29 32 41	19 20 22 22 30	16 40 18 27 32 26 28 30	39 35 32 30	20 23 24 25 26 22 34 39 33 35		東がある 注入れた - 05が充実 - 06-1が無鉄版 - 06-1が無鉄版 - 06-1が無鉄版 - 06-1が高鉄版 - 06-1が高鉄版 - 06-1が高鉄版 - 06-1が高鉄版 - 06-1が高鉄版 - 06-1から見聞き10項目 - 河目は低等・淡路と達う。06-1で充実 - 1 年後の状況 (ためず入れる) - 05が現日減、06-1は1年半後 - 05が最終
住まい 歴資・助成・見舞金 変計の変化 こころもからだ 環題カンター 境際尺度		56 57 58 59 60 61 62 63 64 85 66 67 77 71 72 73	接頭・接接等が実行できなかった頭由 すまいについての情報 対まいの居住性数 健体が・修理が 性まい、こいての評価 地域で知識の利用 見類金 保険金・傷み措置 地震保険・進物更生共済の加入 家計の家化・支出項目あり) 家計の家化・支出項目あり) な計立家化 にこらたからたの休憩 健康祖 健康祖 健康祖 便服金 便用金 便用金 に関係を は一変目の表現 便用金 にこったからたの休憩 健康祖 世末の充実度 生活の元実度 は旧・復興状況 人生の家化	33 33 21 27 35	13. 14. 23. 15. 16. 24. 30. 31. 29. 32. 41.	19 20 22 30 35 29 31 33 33 32 34	16. 40 18. 27 32 26 28 30 29 31	35 32 30 31 30 31 33 34 36	20 23 24 25 26 22 34 39 33 35 37		定がある。注入れた - 05が奈素 - 06-1が最終版 - 06-1が最終版 - 06-1が自然版 - 99-1が開終版 - 99-1が開終版 - 99-1が開発版 - 99-1が開発版 - 106-1から見聞き10項目 - 項目は版神・淡路と進う。06-1で充実。 - 17年後の近況とかず入れる - 05が項目減、08-1は1年半後 - 05から厳選4項目
技志い		56 57 58 59 60 61 62 63 64 85 66 67 77 71 72 73	接頭・接接等が実行できなかった頭由 すまいについての情報 対まいの居住性数 健体が・修理が 性まい、こいての評価 地域で知識の利用 見類金 保険金・傷み措置 地震保険・進物更生共済の加入 家計の家化・支出項目あり) 家計の家化・支出項目あり) な計立家化 にこらたからたの休憩 健康祖 健康祖 健康祖 便服金 便用金 便用金 に関係を は一変目の表現 便用金 にこったからたの休憩 健康祖 世末の充実度 生活の元実度 は旧・復興状況 人生の家化	33 33 21 27 35	13. 14. 23. 15. 16. 24. 30. 31. 29. 32. 41.	22 30 35 29 31 33 32	16 40 18 27 32 26 28 30 29 31	39 35 32 30 31 34 33	20 23 24 25 26 22 34 39 33 35 37		東がある 注入れた - 05が充実 - 06-1が無鉄版 - 06-1が無鉄版 - 06-1が無鉄版 - 06-1が高鉄版 - 06-1が高鉄版 - 06-1が高鉄版 - 06-1が高鉄版 - 06-1が高鉄版 - 06-1から見聞き10項目 - 河目は低等・淡路と達う。06-1で充実 - 1 年後の状況 (ためず入れる) - 05が現日減、06-1は1年半後 - 05が最終
技志い		56 57 58 59 60 61 62 63 64 85 66 67 77 71 72 73	接頭・接接等が実行できなかった頭由 すまいについての情報 対まいの居住性数 健体が・修理が 性まい、こいての評価 地域で知識の利用 見類金 保険金・傷み措置 地震保険・進物更生共済の加入 家計の家化・支出項目あり) 家計の家化・支出項目あり) な計立家化 にこらたからたの休憩 健康祖 健康祖 健康祖 便服金 便用金 便用金 に関係を は一変目の表現 便用金 にこったからたの休憩 健康祖 世末の充実度 生活の元実度 は旧・復興状況 人生の家化	33 33 21 27 35	13	22 30 35 29 31 33 32 34 39	16 40 18 27 32 26 28 30 29 31 36 37	35 32 30 31 30 31 33 34 36	20. 444 23 24 25 26 22 34 39 33 35 37 36 40 41 42		京が名名/ネ入れた - 05が充実 - 05-1が無鉄版 - 05-1が無鉄版 - 05-1が無鉄版 - 05-1が無鉄版 - 05-1が高鉄版
技志い		56 57 58 59 60 61 62 63 64 85 66 67 77 71 72 73	機理・接続等が実行できなかった理由 すまいについての情報 対まいのほとは整 健体が・修理が 性まい、こいての評価 地域で知度の利用 見類金 保険金・傷み措置 地震保険・進物更生共済の加入 家計の家化・支出項目あり) 家計の家化・支出項目あり) な計立家化 にこらたからたの休憩 健康復便・健物更生共済の加入 家計の家化・支出項目あり) な計立家化 にこらたからたの休憩 健康復便・健物更生共済の加入 家計の家化・大田項目あり) な計の家化・大田項目あり) な計の家化・大田項目あり) な計の家化・大田項目あり) な計の家化・大田項目あり) な計の家化・大田項目あり) な計の家化・大田項目あり) な計の家化・大田項目が は関連項目	33 33 21 27 35	13. 14. 23. 15. 16. 24. 30. 31. 31. 29. 32. 41.	19 20 22 30 35 29 31 33 33 32 34	16. 40 18. 27. 32 26. 28 30 29 31. 36	35 32 30 31 30 31 33 34 36	20 23 24 25 26 22 34 39 33 35 37		定がある。序入れた - 95が充来 - 96-1が最終版 - 96-1が最終版 - 96-1が開終版 - 96-1から見聞き10項目 - 7 項目は無・淡路と進う。06-1で充実。 - 7 1年後の北京とかず入れる - 95が項目減、96-1は1年半後 - 95から脱資は現
技志い		56 57 58 59 60 61 62 63 64 85 66 67 77 71 72 73	機理・接続等が実行できなかった理由 すまいについての情報 対まいのほとは整 健体が・修理が 性まい、こいての評価 地域で知度の利用 見類金 保険金・傷み措置 地震保険・進物更生共済の加入 家計の家化・支出項目あり) 家計の家化・支出項目あり) な計立家化 にこらたからたの休憩 健康復便・健物更生共済の加入 家計の家化・支出項目あり) な計立家化 にこらたからたの休憩 健康復便・健物更生共済の加入 家計の家化・大田項目あり) な計の家化・大田項目あり) な計の家化・大田項目あり) な計の家化・大田項目あり) な計の家化・大田項目あり) な計の家化・大田項目あり) な計の家化・大田項目あり) な計の家化・大田項目が は関連項目	33 33 21 27 35	13 14 23 23 16 16 24 30 31 29 32 41 41 35 36	22 22 30 33 35 29 31 33 32 34 39 40	16 40 18 27 32 26 28 30 29 31 36 37	35 32 30 31 30 31 33 34 36	20. 444 23 24 25 26 22 34 39 33 35 37 36 40 41 42		京が名名/ネ入れた - 05が充実 - 05-1が無鉄版 - 05-1が無鉄版 - 05-1が無鉄版 - 05-1が無鉄版 - 05-1が高鉄版
技志い		56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 77. 77. 77. 77. 77. 77. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85.	接理・接接等が実行できなかった理由 すまいについての情報 すまいのには性数 健体が、修理か 使生か、一ついての原理 ・	33 33 21 27 35	13. 14. 123. 15. 16. 16. 24. 30. 31. 29. 32. 41. 35. 36. 37. 38. 39.	22 30 35 29 31 33 32 34 39	118. 127. 32. 226. 23. 30. 29. 31. 36. 37. 38. 39.	35 32 30 31 30 31 33 34 36	20 23 24 25 26 26 22 33 33 35 35 37 36 40 41		京が名名(永入れた
技志い		56. 57. 58. 59. 60. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 80. 81. 82. 83. 84. 85.	接理・接接等が実行できなかった理由 すまいについての情報 すまいのには性数 健体が、修理か 使生れいことが、の理解 ・	33 33 21 27 35	13. 14. 14. 15. 16. 16. 24. 30. 31. 29. 32. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 30. 31. 34. 34. 34. 34. 35. 36. 37. 38. 38. 38. 38. 38. 38. 38. 38	22. 30 31 35 32 31 32 34 34 41 41 41 42 43 44 43 44 43 44 43 44 43 44 43 44 43 44 43 44 43 44 43 44 43 44 44	116, 140, 140, 140, 140, 140, 140, 140, 140	35 32 30 31 30 31 33 34 36	20 23 24 25 26 26 22 33 33 35 35 37 36 40 41		京が名名(永入れた
住末い		56. 57. 58. 59. 60. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 80. 81. 82. 83. 84. 85.	接理・接接等が実行できなかった理由 すまいについての情報 すまいのには性数 健体が、修理か 使生れいことが、の理解 ・	33 33 21 27 35	13. 14. 14. 15. 16. 16. 24. 30. 31. 29. 32. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 30. 31. 34. 34. 34. 34. 35. 36. 37. 38. 38. 38. 38. 38. 38. 38. 38	22. 30 31 35 32 31 32 34 34 41 41 41 42 43 44 43 44 43 44 43 44 43 44 43 44 43 44 43 44 43 44 43 44 43 44 44	116. 440 118. 277. 32. 226. 230. 29. 31. 36. 37. 38. 39. 41.	35 32 30 31 30 31 33 34 36	20 23 224 25 26 22 33 33 35 35 37 36 40 41		京が名名(ネ入れた
住末い		56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 70. 77. 77. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88.	接理・接接等が実行できなかった理由 すまいについての情報 対まいの居住権機 世まいについての原籍 ・	33 33 21 27 35	113. 123 115 116 121 122 124 130 131 129 132 141 135 136 137 138 139 139 139 139 139 139 139 139	22, 30 35 35 35 32, 31 33 32, 34 41, 42, 43, 44, 44, 44, 44, 44, 44, 44, 44, 44	116, 140, 140, 140, 140, 140, 140, 140, 140	35 32 30 31 30 31 33 34 36	20. 24. 23 24. 25. 26. 22. 33. 33. 35. 37 36. 40 40 41. 41. 442. 443. 445.		京が名名(永入れた
住まい。 施資・助成・見居金 家計の変化 こころとからだ 復興カンンダー 復興尺度 まち 傷人の特性		56 57 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 71 72 72 73 74 75 78 81 82 83 84 85 86 89 90 90 91	接理・接接等が実行できなかった理由 すまいについての情報 すまいのには性難 健体が、修理か 性まいについての辞職 ・	33 21 27 35 35 35 36 37 34	113. 114. 123. 115. 116. 117. 118. 119.	22 22 30 30 33 35 31 33 33 34 40 41 42 43 44 42 43 44 43 44 42 43 44 43 44 43 44 43 44 43 44 43 44 43 44 43 44 43 44 43 44 44	118. 127. 132. 126. 128. 139. 131. 136. 137. 138. 139. 141. 139. 141. 131. 132. 133. 134. 135. 136. 137. 138. 139. 141.	35 32 30 31 30 31 33 34 36	20. 24. 23 24. 25. 26. 22. 33. 33. 35. 37 36. 40 40 41. 41. 442. 443. 445.		京が名名(ネ入れた
住末い		56 57. 58 59 60. 61 62 63 64 65 66 67 70 71 72 73 74 75 76 80 81 82 83 83 84 85 87 88 88 89 99 99	接班・接接等が実行できなかった理由 寸まい。「「こっての情報 サまいの原性生教 提注が、修理が 提注が、修理が 提出が、修理が はまれる。 はまれる。	33 33 21 27 35	113. 114. 123. 115. 116. 117. 118. 119.	19. 120. 22. 30. 35. 35. 31. 33. 32. 32. 33. 44. 44. 44. 44. 44. 44. 44. 44. 44	116. 140. 118. 27. 32. 226. 23 30. 29. 33. 31. 36. 37. 38. 39. 41. 35. 44.	35 32 30 31 30 31 33 34 36	20. 444 23. 245, 257, 267, 278, 384 39 36, 40 41, 447 43		京がある ネ入れた
住末い 麻黄・助成・見種金 家財の変化 こころたからだ 復興のたき 復興 まち 郷人の特性 人と人とのつながり		56 57 58 59 59 60 61 62 62 63 64 95 77 77 77 77 78 81 82 83 84 85 86 87 99 90 90 92	接理・接接等が実行できなかった理由 寸まいについての情報 寸まいのには生数 がまり、使理か がはか、使理か がまり、を理か が、はれる。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	33 21 27 35 35 35 36 37 34	113. 114. 123. 115. 116. 117. 118. 119.	22 22 30 30 33 35 31 33 33 34 40 41 42 43 44 42 43 44 43 44 42 43 44 43 44 43 44 43 44 43 44 43 44 43 44 43 44 43 44 43 44 44	118. 140. 18. 77. 32. 26. 28. 30. 29. 31. 36. 37. 38. 39. 41. 44. 43. 44. 33. 34.	35 32 30 31 30 31 33 34 36	20. 444 23. 245, 257, 267, 278, 384 39 36, 40 41, 447 43		京がある。注入れた
住来い。 藤斉・助成・見貢金 家財の変化 こころとからだ 査則カレンター 須男尺官 須男尺官 様人の特性 人と人とのつながり 家族		56 57 58 59 59 60 61 62 62 63 64 95 77 77 77 77 78 81 82 83 84 85 86 87 99 90 90 92	接理・接接等が実行できなかった理由 寸まいについての情報 寸まいのには生数 がまり、使理か がはか、使理か がまり、を理か が、はれる。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	33 21 27 35 35 35 36 37 34	113, 14, 14, 15, 16, 16, 16, 16, 16, 16, 16, 16, 16, 16	220 220 30 35 35 32 33 34 32 34 41 42 43 44 45 47 36 37	118. 127. 132. 126. 128. 139. 131. 136. 137. 138. 139. 141. 139. 141. 131. 132. 133. 134. 135. 136. 137. 138. 139. 141.	35 32 30 31 30 31 33 34 36	20 23 24 24 25 26 27 27 28 39 33 35 37 36 40 41 41 42 43 44 47		京がある。注入れた - 05が充実 - 06-1が無鉄版 - 08-1が無鉄版 - 08-1が無鉄版 - 08-1が無鉄版 - 08-1が高鉄版 - 08-1が高鉄版 - 08-1が高鉄版 - 06-1から見聞き10項目 - 河目に飲神・淡路と速う、06-1で充実 - 1年度の状況と必ず入れる - 05が長崎 - 05が最終 - 05が急撃 - 1年半後 - 05が最終 - 1年半後 - 05が最終 - 1年1年半後 - 05が最終 - 1年1年半後 - 05が最終 - 1年1年半後 - 05が最終 - 1年1年半後 - 18年1年8日 - 18年1日 -
住末い		56 56 57 58 69 60 61 62 63 64 65 66 67 77 77 77 78 77 77 77 78 81 82 83 84 85 86 89 80 80 81 81 82 83 84 85 86 86 87 87 87 88 88 89 80 80 80 80 80 80 80 80 80 80	接理・接接等が実行できなかった理由 寸まいについての情報 寸まいにについての情報 がませた。 が関係が、使用か が関係が、使用か が、大社・ が、のでは、 が、のでは、 が、のでは、 が、のでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	33 21 27 35 35 35 36 37 34	35 31 32 41 32 32 34 35 35 36 37 37 38 39 40 34 44 44 45 33 33 34 44 45 33 47 44 44 44 44 44 44 44 44 44 44 44 44	22 20 30 35 31 33 32 32 33 41 39 41 41 42 43 44 45 47 44 48	116. 140. 16. 17. 18. 18. 18. 27. 32. 226. 28. 30. 30. 31. 35. 36. 37. 39. 41. 33. 44. 33. 44. 44. 42. 442. 442.	30 33 35 37 37 30 31 34 33 33 33 33 34 34	20 22 23 24 25 25 26 22 22 34 33 33 33 35 37 36 40 40 41 42 43 45 45 47		京が名名(永入れた
住志い。 藤寶: 助成: 果育金 家計の変化 こころとからだ 復興力シンダー 復興尺度 第人の特性 人と人とのつながり 家計の変化 人と人とのつながり な明れた		56 56 57 58 69 60 61 62 63 64 65 66 67 77 77 77 78 77 77 77 78 81 82 83 84 85 86 89 80 80 81 81 82 83 84 85 86 86 87 87 87 88 88 89 80 80 80 80 80 80 80 80 80 80	接理・接接等が実行できなかった理由 寸まいについての情報 寸まいにについての情報 がませた。 が関係が、使用か が関係が、使用か が、大社・ が、のでは、 が、のでは、 が、のでは、 が、のでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	33 21 27 35 35 35 36 37 34	35 31 32 41 32 32 34 35 35 36 37 37 38 39 40 34 44 44 45 33 33 34 44 45 33 47 44 44 44 44 44 44 44 44 44 44 44 44	22 22 35 35 29 31 33 32 44 40 38 44 47 36 37 44 44 48	116. 118. 27. 32. 26. 30. 29. 31. 36. 37. 38. 39. 39. 41. 42. 44. 33. 34. 44. 44. 44. 44. 44	30 33 35 35 37 30 31 34 33 33 33 33 34	20 22 23 24 25 25 26 22 22 34 33 33 33 35 37 36 40 40 41 42 43 45 45 47		京が名名(永入れた
住志い		50. 50. 50. 50. 50. 50. 50. 50. 50. 50.	接班・接接等が実行できなかった現由 すまい。「「こっての情報 すまい。「「「こっての情報 がませた。「「できませない。」 「おいます。」 「はませた。」 「はません。」	33 21 27 35 35 35 36 37 34	113, 114, 23, 115, 115, 115, 115, 115, 115, 115, 11	22 22 35 35 29 31 33 32 44 40 38 44 47 36 37 44 44 48	116. 140. 16. 17. 18. 18. 18. 27. 32. 226. 28. 30. 30. 31. 35. 36. 37. 39. 41. 33. 44. 33. 44. 44. 42. 442. 442.	30 33 35 35 37 30 31 34 33 33 33 33 34	20 23 24 24 25 26 27 27 28 39 33 35 37 36 40 41 41 42 43 44 47		京がある ネ入れた
住志い		56 56 57 58 69 60 61 62 63 64 65 66 67 77 77 77 78 77 77 77 78 81 82 83 84 85 86 89 80 80 81 81 82 83 84 85 86 86 87 87 87 88 88 89 80 80 80 80 80 80 80 80 80 80	接理・接接等が実行できなかった理由 寸まいについての情報 寸まいにについての情報 がませた。 が関係が、使用か が関係が、使用か が、大社・ が、のでは、 が、のでは、 が、のでは、 が、のでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	[31] 32, 33 33 21, 27, 35, [38] 37, 34	13, 11, 12, 12, 13, 11, 14, 12, 15, 16, 16, 17, 17, 18, 18, 18, 18, 18, 18, 18, 18, 18, 18	22 22 35 35 29 31 33 32 44 40 38 44 47 36 37 44 44 48	116. 118. 27. 32. 26. 30. 29. 31. 36. 37. 38. 39. 39. 41. 42. 44. 33. 34. 44. 44. 44. 44. 44	39 39 35 35 32 30 31 33 34 33 36	20 22 23 24 25 25 26 22 22 34 33 33 33 35 37 36 40 40 41 42 43 45 45 47		京が名名(永入れた
住志い		56. 57. 58. 69. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 70. 71. 77. 77. 77. 77. 77. 80. 81. 82. 83. 84. 84. 85. 86. 86. 87. 77. 77. 77. 77. 88. 88. 88	接班・接接等が実行できなかった現由 すまい。「「こっての情報 すまい。「「「こっての情報 がませた。「「できませない。」 「おいます。」 「はませた。」 「はません。」	[31] 32, 33 33 21, 27, 35, [38] 37, 34	13, 11, 12, 12, 13, 11, 14, 12, 15, 16, 16, 17, 17, 18, 18, 18, 18, 18, 18, 18, 18, 18, 18	19. 20. 32. 32. 32. 32. 33. 32. 33. 34. 31. 32. 33. 34. 34. 36. 37. 36. 37. 37. 38. 38. 39. 39. 39. 39. 39. 39. 39. 39. 39. 39	118, 440 118, 277 27, 32 26, 28 31, 30 39 31, 34, 44 33, 44, 44 44, 45, 44, 46	39 39 35 35 32 30 31 33 34 33 36	20. 444 23 24 25 24 25 26 22 34 33 33 35 37 36 40 41 41 42 43 45 46 46 48 48 49 50		京があるiを入れた - 95が京来 - 96-1が最終版 - 96-1が最終版 - 98-1が開終版 - 98-1が開終版 - 98-1が開終版 - 98-1が開き10項目 - 項目は版神・淡路と違う、06-1で充実、 「1年始の状況」をのす入れる - 95が頃風流 - 95が頃風流 - 95が残機、一・一・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
住まい		56. 57. 58. 69. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 70. 71. 77. 77. 77. 77. 77. 80. 81. 82. 83. 84. 84. 85. 86. 86. 87. 77. 77. 77. 77. 88. 88. 88	接班・接接等が実行できなかった現由 すまい。「「こっての情報 すまい。「「「こっての情報 がませた。「「できませない。」 「おいます。」 「はませた。」 「はません。」	[31] 32, 33 33 21, 27, 35, [38] 37, 34	13, 11, 12, 12, 13, 11, 14, 12, 15, 16, 16, 17, 17, 18, 18, 18, 18, 18, 18, 18, 18, 18, 18	19. 20. 32. 32. 32. 32. 33. 32. 33. 34. 31. 32. 33. 34. 34. 36. 37. 36. 37. 37. 38. 38. 39. 39. 39. 39. 39. 39. 39. 39. 39. 39	118, 440 118, 277 27, 32 26, 28 31, 30 39 31, 34, 44 33, 44, 44 44, 45, 44, 46	39 39 35 35 32 30 31 33 34 33 36	20. 444 23 24 25 24 25 26 22 34 33 33 35 37 36 40 41 41 42 43 45 46 46 48 48 49 50		京が名名1を入れた - 95が条業 - 96-1が最終版 - 98-1が無終版 - 98-1が無終版 - 98-1が無終版 - 98-1が無終版 - 98-1が無終版 - 98-1が出版を -

指標一覧

この中から、妥当性・ 安定性の高いものを 指標として採用して いる

すまい

場所の移動と住居形態の変化



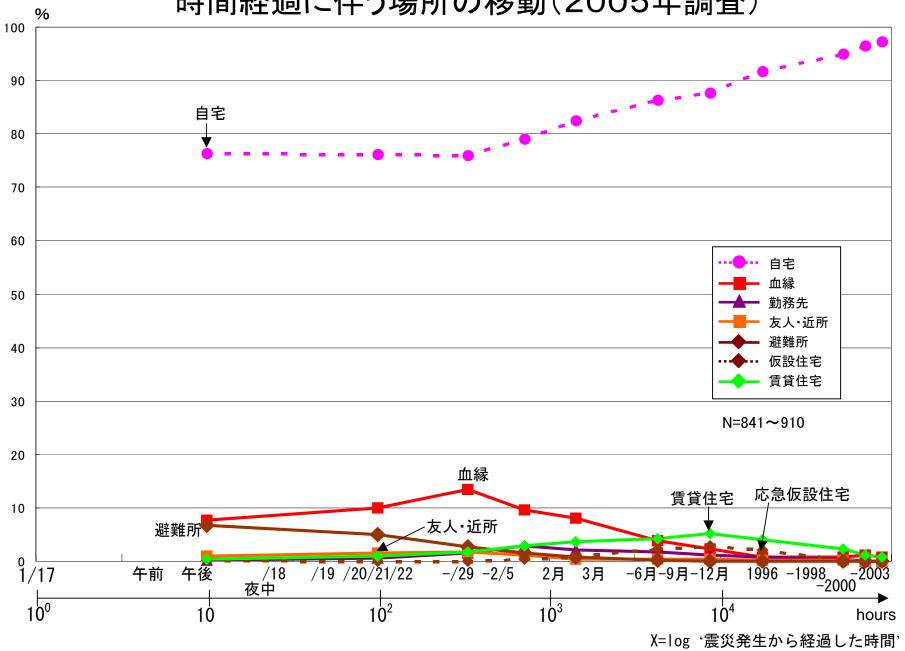
問7. 震災当日(10月23日)に、あなたが行った場所にすべて〇、夜、もっとも長い時間 <u>を過ごした場所に1つだけ◎</u>をつけてください。 <u>被災地外</u>の 21. 自宅 1. 自宅 2. 別居している(親・子ども)の家 22. 別居している(親・子ども)の家 3. 親せきの家 23. 親せきの家 4. 友人の家 24. 友人の家 5. 近所の家 25. 近所の家 6. 避難所 26. 避難所 7. 公共の場所 27. 公共の場所 8. 車の中・テントなど 28. 車の中・テントなど 9. 車庫・駐車場など 29. 車庫・駐車場など 30. 病院·福祉施設 10. 病院·福祉施設 31. ホテル・旅館 11. ホテル・旅館 12. 職場 32. 職場 33. その他(13. その他(

問 17. 震災直後から現在までのお住まいについて教えてください。以下の①~①の時期、 あなたは仮住まいをしていましたか。仮住まいしていた方は、<u>どちらに一番長く仮</u> 住まいしていらっしゃいましたか。

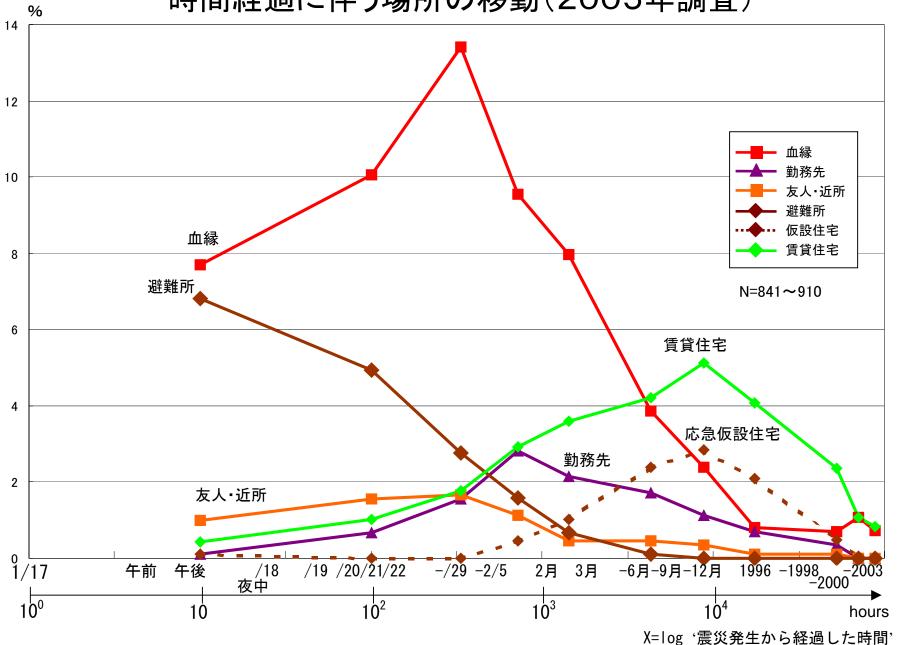
それぞれの時期について、最もあてはまるもの1つに〇をつけてください。

				(E)				
	1 親せきの家	2 友人・	3 用意した施設	仮住 4 アパート等	5 テント・車の中	6 仮設住宅	7 公共の場所・	(B) 仮住まい しなかった
① 震災当日 (1/17)	1	2	3	4	5	6	7	8
② 震災後・2~4 日 (1/18~1/20)	1	2	3	4	5	6	7	8
③ 震災後·2 週間 (1/21~ 1/31)	1	2	3	4	5	6	7	8
④ 震災後·1ヶ月 (2/1~ 2/28)	1	2	3	4	5	6	7	8
⑤ 震災後·2ヶ月 (3/1~3/31)	1	2	3	4	5	6	7	8
⑥ 震災後·3~ 6ヶ月 (4/1~ 7/31)	1	2	3	4	5	6	7	8
⑦ 震災後·7~12ヶ月 (8/1~12/31)	1	2	3	4	5	6	7	8
⑧ 震災後·2 年目 (平成 8(1996)年)	1	2	3	4	5	6	7	8
⑨ 震災後·3~6 年目 (平成 9(1997)年 ~平成 12(2000)年)	1	2	3	4	5	6	7	8
⑩ 震災後·7~8 年目 (平成 13(2001)年 ~平成 14(2002)年)	1	2	3	4	5	6	7	8
① 震災後·9~10 年目 (平成 15(2003)年 ~平成 16(2004)年)	1	2	3	4	5	6	7	8

時間経過に伴う場所の移動(2005年調査)

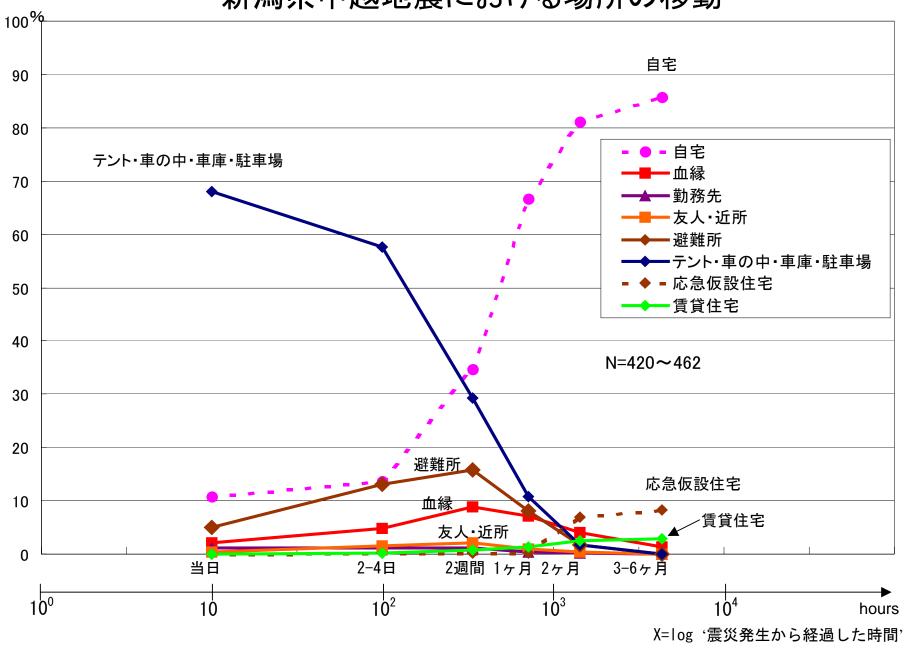


時間経過に伴う場所の移動(2005年調査)



時間経過に伴う場所の移動(全体)

新潟県中越地震における場所の移動



時間経過に伴う場所の移動(全体)

住居形態の変化

1995年1月

2005年1月

	震災時	(1995年1月	時点)	2001年1月	2003年1月	2005年1月	
	2001年 調査	2003年 調査	2005年 調査	調査時点	調査時点	調査時点	
戸建	679	650	549	701	666	580	
持地持家	(56.4)	(54.0)	(53.4)	(58.3) +	(55.4)	(56.4)	
分譲	155	175	141	208	216	188	
集合住宅	(12.9)	(14.5)	(13.7)	(17.3) +	(18.0) +	(18.3) +	
公団•公社	36	36	35	37	40	35	
	(3.0)	(3.0)	(3.4)	(3.1)	(3.3)	(3.4)	
公営住宅	60	64	69	68	88	66	
五古丘七	(5.0)	(5.3)	(6.7)	(5.7) –	(7.3) +	(6.4)	
社宅	45	32	32	28	14	11	
江七	(3.7)	(2.7)	(3.1)	(2.3) –	(1.2) -	(1.1)	
借地持家	49	55	52	33	40	44	
旧地讨多	(4.1)	(4.6)	(5.1)	(2.7) –	(3.3) +	(4.3) +	
借家	66	63	53	39	38	28	
旧外	(5.5)	(5.2)	(5.2)	(3.2) –	(3.2)	(2.7)	
民間賃貸	110	123	93	87	90	60	
集合住宅	(9.1)	(10.2)	(9.0)	(7.2) –	(7.5)	(5.8) –	
 仮設住宅					_		
以改压七 	_	_	_	_	_	_	
無回答等	3	5	4	2	11	16	
無凹合寺	(0.2)	(0.4)	(0.4)	(0.2)	(0.9)	(1.6)	

2005年調査(n=1028), 2003年調査(n=1203), 2001年調査(n=1203)

震災時の住居形態について、2001・2003・2005年調査には統計的に意味のある差はなし (01-03: χ 2(7)=5.31, n.s., 01-05: χ 2(7)=6.31, n.s., 03-05: χ 2(7)=3.88, n.s.,)

すまい満足度

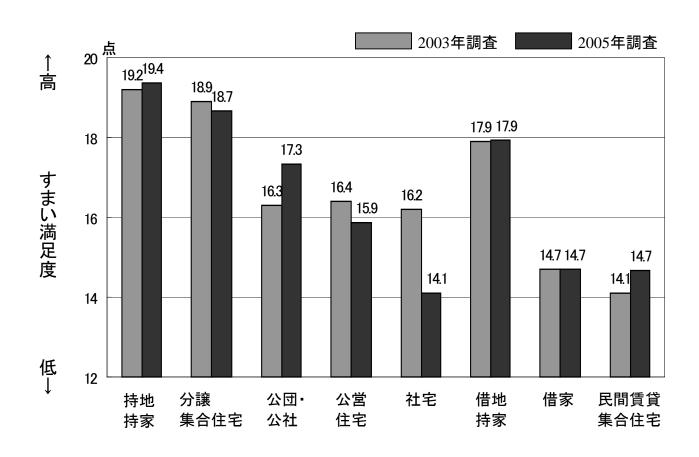
問 16. 現在の<u>あなたのお住まい</u>について、あなたの考えを教えてください。それぞれ、あてはまる番号にOを1つだけつけてください。

以下のことについて、どう思いますか	1 そう思う	2 どちらか といえば そう思う	3 どちらか といえば そう思わ ない	4 そう思わない	
① 今まで住んできたなかで、現在の住まいが いちばんいい	1	2	3	4	7
② 今、住んでいる住環境を大切にしたい	1	2	3	4	
③ 現在の住宅は住みごこちがよい	1	2	3	4	
④ 現在の住まいには不満がある	1	2	3	4	
⑤ この住宅にずっと住み続けるつもりだ	1	2	3	4	
⑥ 今の住宅で安心して暮らしている	1	2	3	4	
⑦ 今の住宅を建て直したい	1	2	3	4	
⑧ 今の住宅を増改築・リフォームしたい	1	2	3	4	
⑨ 今の住宅に「耐震補強」をしたい	1	2	3	4	

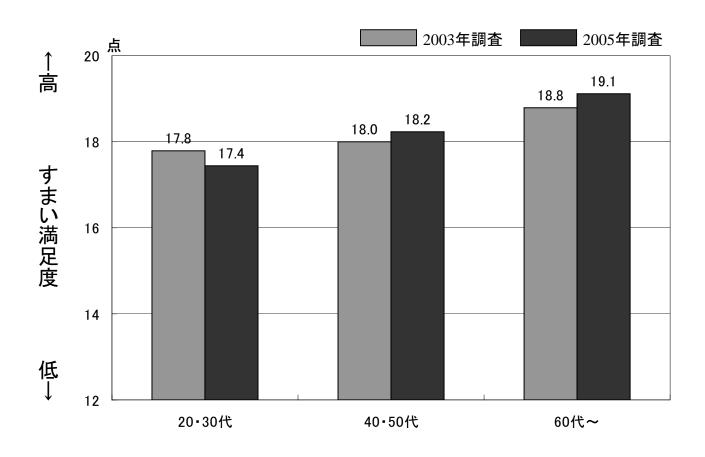
*耐震補強:柱の接合部を強くする、壁を増やす、筋交(すじかい)を入れるなどの方法で建物を地震に強くすること。

			•
		すまい満足度	共通性
1	現在の住宅は住みごこちがよい	.858	.590
2	今まで住んできたなかで、現在の住ま いがいちばんいい	.768	.516
3	今、住んでいる住環境を大切にしたい	.719	.736
4	今の住宅で安心して暮らしている	.685	.372
5	現在の住まいには不満がある	610	.329
6	この住宅にずっと住み続けるつもりだ	.573	.469
	固有値	3.01	
	寄与率	50.20	

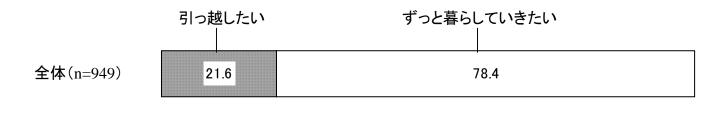
すまい満足度(住居形態別)

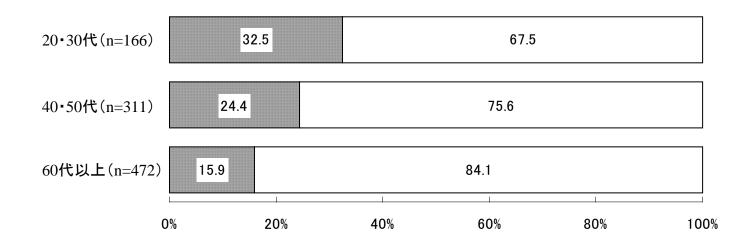


すまい満足度(世代)

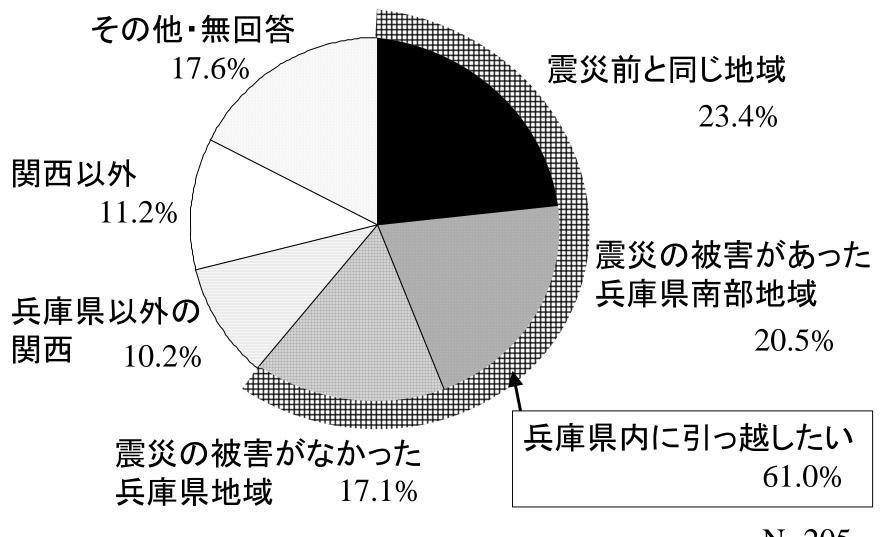


永住希望





「引っ越したい」と思う行き先



N = 205

つながり

問 35. ①~⑤のそれぞれについてあなたのお考えに近いのは 1、2 のどちらですか。 これらはどちらかが正解というものではありません。気楽な気持ちであなたのお考えに近 いほうに〇を 1 つおつけください。

①苦労は、

- 1. 将来役に立つ試練と考える。
- 2. なるだけ避けて通る。

②わたしは、

- 1. 自分がしてほしくないことは、他人にもしない。
- 2. 他人がどういおうと、自分のしたいことが一番だ。

③わたしは、

- 1. 自分で決めたことは、最後まで守る方だ
- 2. 自分できめたことでも、守らないことが(よく)ある。

④地域で困っていることがある時、

- 1. みんなで考えることで解決の糸口が見えると思う。
- 2. 誰かがうまく解決してくれると思う。

⑤わたしは、

- 1. たとえ方便でも人にうそをつくのはいやだ。
- 2. 必要であれば、方便としてうそも許されると思う。

⑥講演会や地域の集まりに参加したとき、

- 1. 友だちとついおしゃべりに夢中になって、話しを聞かないことがある。
- 2. 話し手に耳を傾けるのが礼儀だと思う。

⑦わたし**は**

- 1. いつ子どもに見られても、誇れる自分がある。
- 2. 私の日頃の行いは、できれば子どもに見せたくない。

⑧わたしは、

- 1. 用事があっても、近所の人には、自分から話しかけたりはしない方だ。
- 2. 用事があれば、近所の人にも、自分からきっかけを作って話しかける方だ。

(次のページへ進んでください)

市民性尺度

(前ページからのつづき、1、2のどちらかに \bigcirc をつけてください)

⑨わたしは、

- 1. 年齢を問わず誰もが対等な関係であると思う。
- 2. 年齢を考えて、目上の人をうやまうべきだと思う。

⑩成人した子どもと親との関係は、

- 1. 子どもがいくつになっても親にはある程度の責任がある。
- 2. 親は親、子は子として考えるほうがよい。

⑪子どもの七五三は

- 1. 特に祝わなくともよいと思う。
- 2. お祝いは必ずするものだと思う。

⑪お歳暮やお中元を送りあう行事は、

- 1.季節の挨拶なのであったほうがよい。
- 2. なくともよい慣例だ。

(13)お葬式や結婚式は、

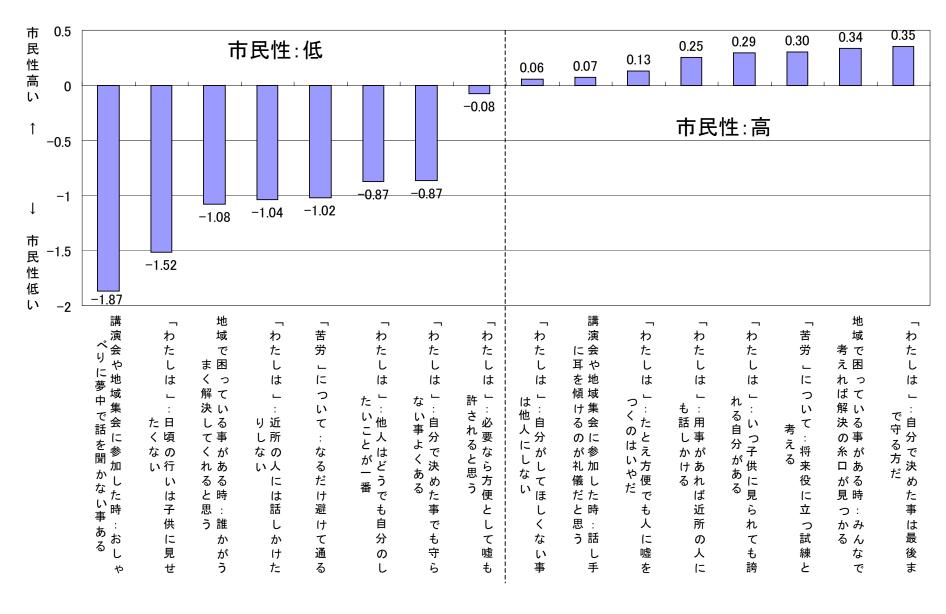
- 1. それなりの形式をととのえることが大切だ。
- 2. できるだけ簡略化するのがよい。

(4)外食するときは、

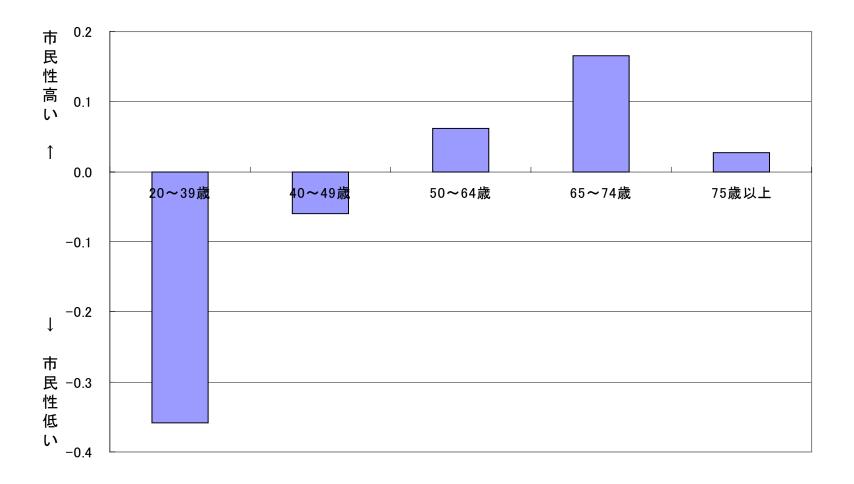
- 1. 周りの人にあわせて注文する。
- 2. 自分が食べたいものを注文する。

15思いがけず意見を求められた時は、

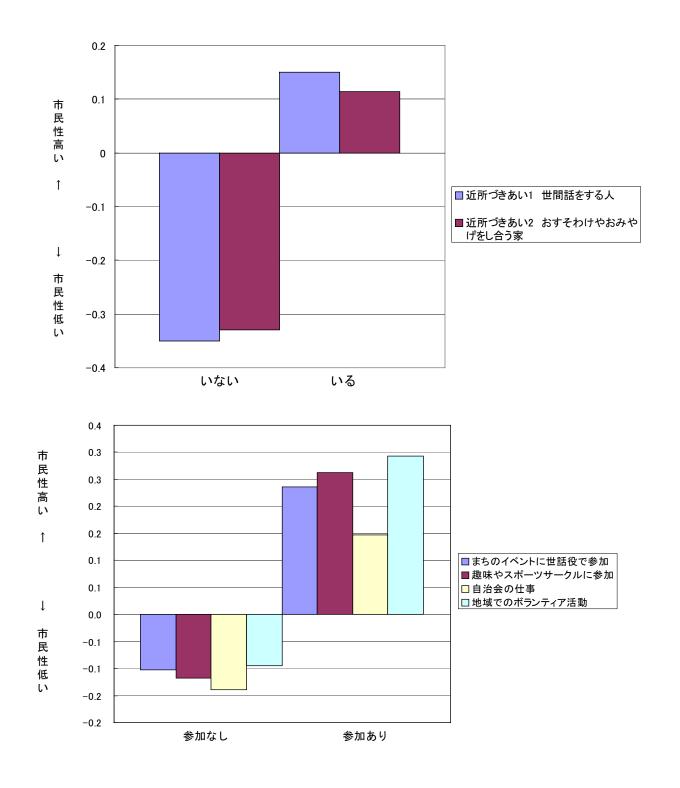
- 1. 自分の思った意見を述べる。
- 2. ある程度場の空気を読んで意見を述べる。



市民性の各項目得点(等質性分析結果)



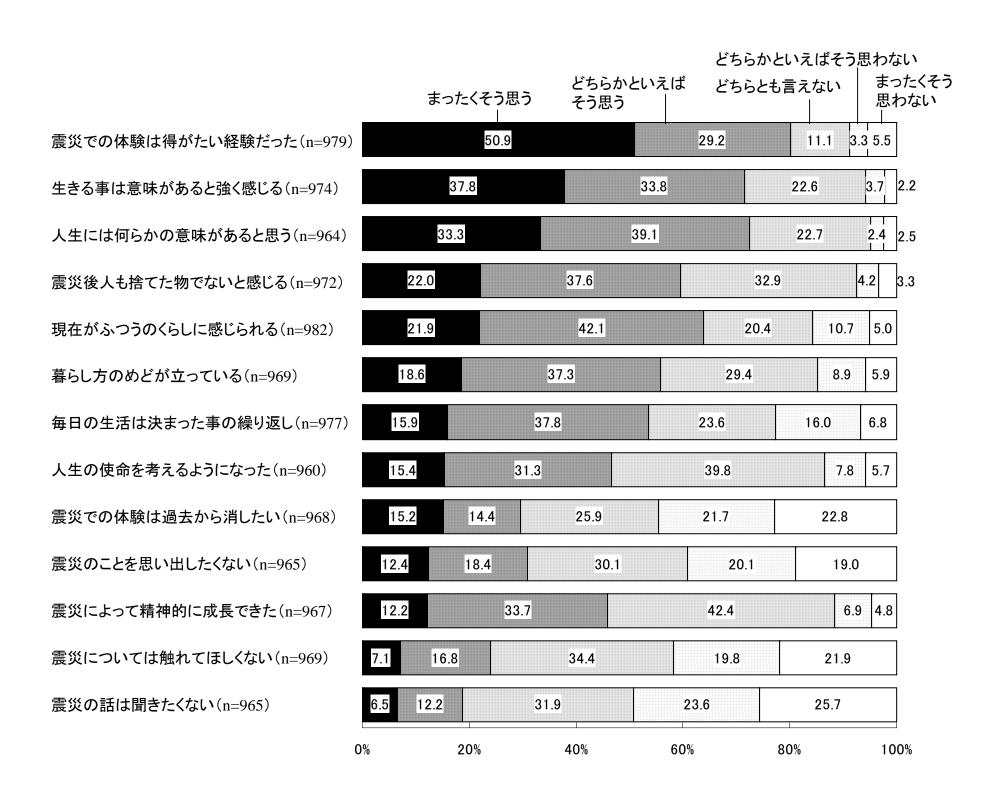
世代と市民性



被災体験における 人生の変化

問 29. 震災からこれまでの 10 年間をふり返ると、その間の体験について、あなたはどのような印象をお持ちですか。それぞれ、あてはまる番号 1 つに〇をつけてください。

<u>以下</u>	<u>のことについて、どう思いますか</u>	1 まったく そう 思う	2 どちらか といえば そう思う	3 どちら とも 言えない	4 どちらか といえば そう思わ ない	5 まったく そう 思わない	
1.	今の住まいで、どのように暮らしていけば良いのか、そのめどが立っている。	1	2	3	4	5	33
2.	毎日の生活は、震災前と同じように、決まったことのくり返しに感じられる。	1	2	3	4	5	
3.	現在が、「ふつう」のくらしに感じられる。	1	2	3	4	5	
4.	震災での体験は、日常生活では得られない得がた い経験だった。	1	2	3	4	5	_
5.	震災での体験は、私の過去から消し去ってしまい たい経験だった。	1	2	3	4	5	
6.	「自分に与えられた人生の使命とは何か」を考え るようになった。	1	2	3	4	5	
7.	震災によって精神的に成長できた。	1	2	3	4	5	
8.	震災のことを、思い出したくない。	1	2	3	4	5	
9.	「生きることには意味がある」と強く感じる。	1	2	3	4	5	
10.	震災については、あまり触れてほしくない。	1	2	3	4	5	
11.	人生には何らかの意味があると思う。	1	2	3	4	5	
12.	震災の話は、聞きたくない。	1	2	3	4	5	
13.	震災後、「人間も捨てたものではない」と感じるようになった。	1	2	3	4	5	



まち

まちの復旧・復興状況

問 30. あなたの現在住んでいるまちでの、震災後の復興状況や身近な問題についてお聞き します。それぞれの質問で、あなたの印象にあてはまるもの1つに〇をつけてくだ さい。

A: あなたのまちの復旧・復興状況について

かなり速い

4. やや遅い

2. やや速い

5. かなり遅い

3. ふつう

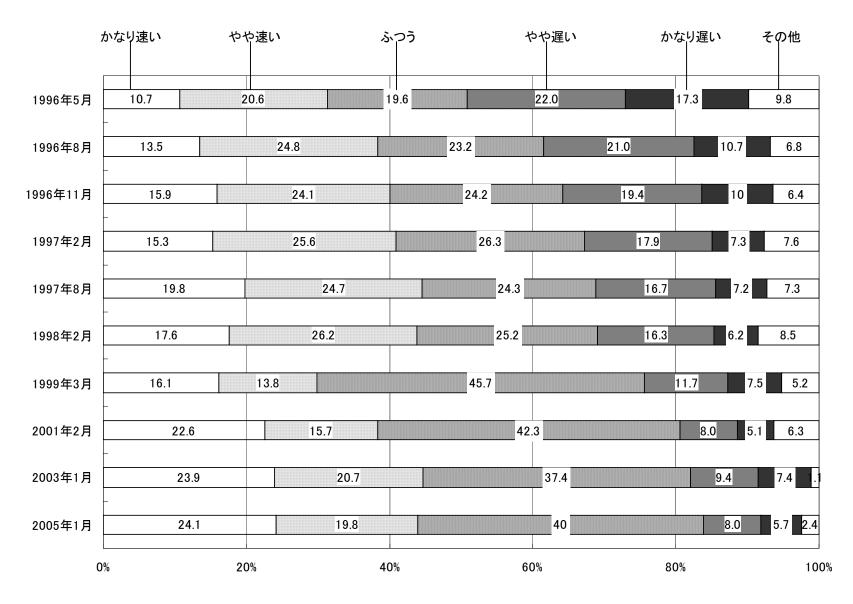
6. その他(

B: あなたの地域の夜の明るさは震災以前と比べてどうですか。

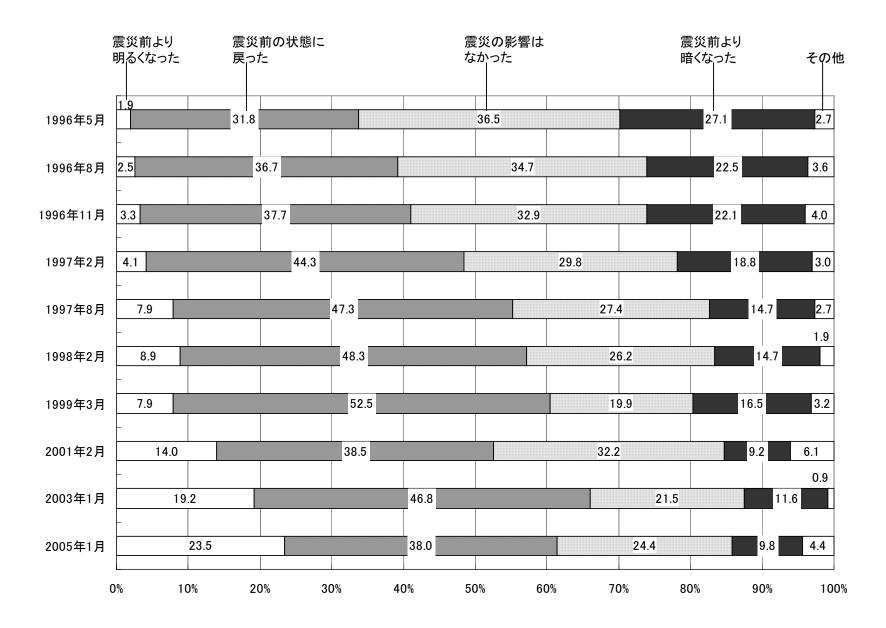
1. 震災前より明るくなった 4. 震災の影響はなかった

2. 震災前の状態に戻った
 5. その他(

3. 震災前より暗くなった

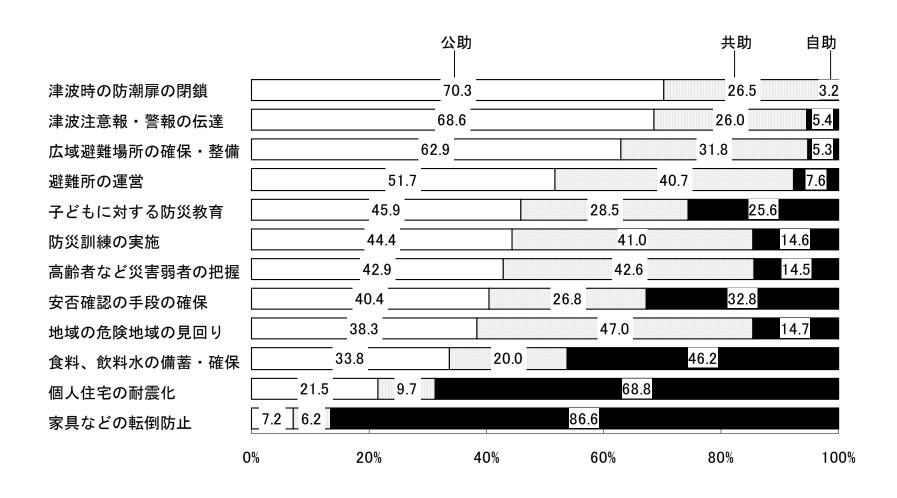


まちの復興速度感



夜の明るさ

そなえ



自助・共助・公助のバランス意識

こころとからだ

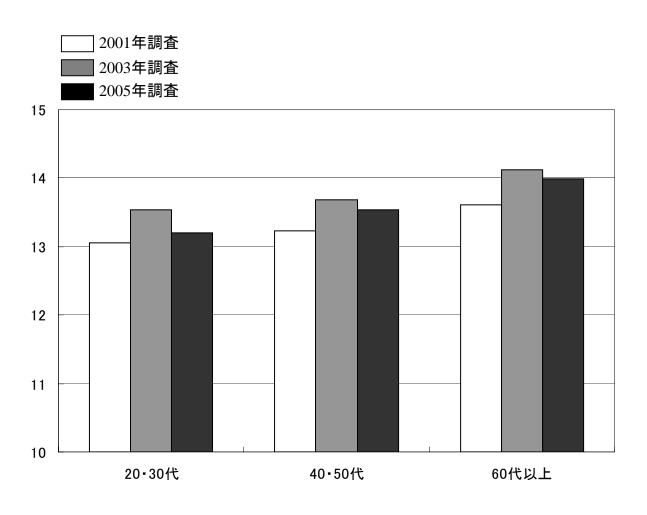
こころとからだ

問 37. あなたは、最近 $1 ext{ } e$

		まったく	まれに	3 たまに	4 たびたび	5 いつも
以下のよう	うな「こころ」や「からだ」の状態が	ない	あった	あった	あった	あった
1	気持ちが落ち着かない	1	2	3	4	5
2	寂しい気持ちになる	1	2	3	4	5
3	気分が沈む	1	2	3	4	5
4	次々とよくないことを考える	1	2	3	4	5
5	集中できない	1	2	3	4	5
6	何をするのもおっくうだ 	1	2	3	4	55
7	動悸(どうき)がする	1	2	3	4	5
8	息切れがする	1	2	3	4	5
9	頭痛、頭が重い	1	2	3	4	5
(10)	胸がしめつけられるような痛みがある	1	2	3	4	5
	めまいがする	1	2	3	4	5
_	のどがかわく	1	2	3	4	5

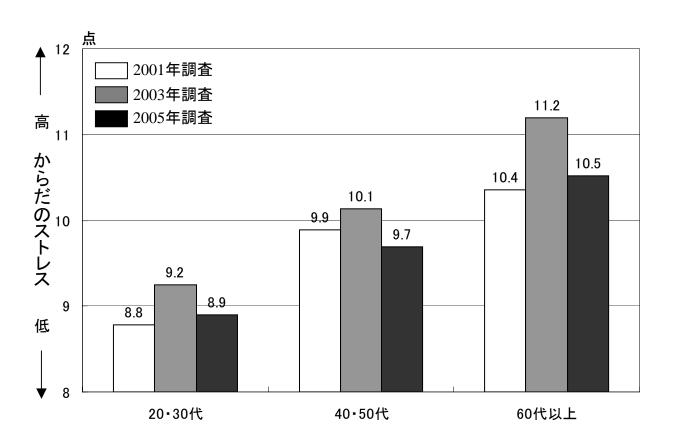
		こころの	からだの 子 ストレス因子	共通性
1	 気分が沈む	.860	.275	.713
2	寂しい気持ちになる	.826	.252	.747
3	次々とよくないことを考える	.796	.303	.814
4	気持ちが落ち着かない	.787	.305	.726
5	集中できない	.754	.346	.688
6	何をするのもおっくうだ	.695	.354	.608
7	息切れがする	.252	.844	.755
8	動悸がする	.266	.827	.776
9	胸がしめつけられるような痛み	.233	.713	.556
10	めまいがする	.277	.679	.562
11	頭痛、頭が重い	.344	.662	.538
12	のどがかわく	.337	.566	.434
	固有值	4.22	3.69	
	寄与率	35.21	65.98	

世代別こころのストレス



有意差なし

世代別からだのストレス



60代以上のからだのストレスは、それ以外の世代に比べて高い

くらしむき

くらしむき

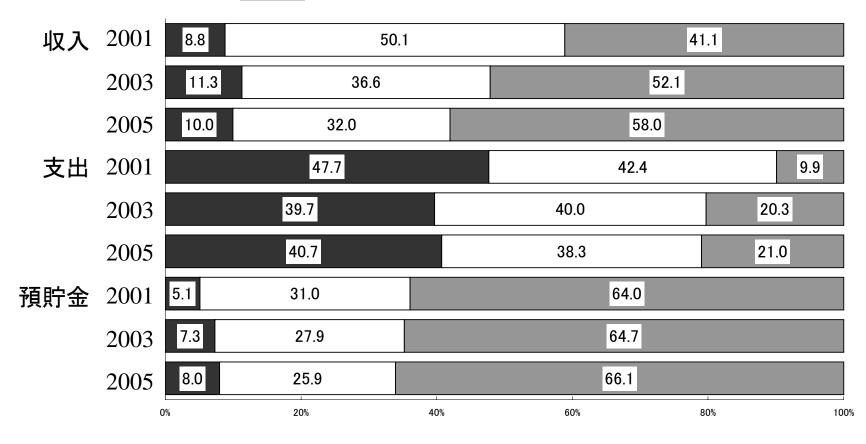
問 23. <u>家計のやりくり</u>には、震災後、どのような変化がありましたか。**現在の家計簿**を思いうかべて、各項目について、それぞれあてはまるところに〇をつけてください。

震災前と比べて、現在のお宅の家計簿では... 1) 収入 (増えた ・ 変わらない ・ 減った) 2) 支出 (増えた ・ 変わらない ・ 減った) (増えた ・ 変わらない ・ 減った) 3) 食費 4) 外食費 (増えた ・ 変わらない ・ 減った) (増えた ・ 変わらない ・ 減った) 5) 住居・家具費 6) 光熱費 (増えた ・ 変わらない ・ 減った) 7) 日用雑貨 (増えた ・ 変わらない ・ 減った) 8) 衣服費 (増えた ・ 変わらない ・ 減った) 9) 文化・教育費 (増えた ・ 変わらない ・ 減った) **10) 交際費 (冠婚葬祭費を含む)** (増えた ・ 変わらない ・ 減った) 11) レジャー費 (増えた ・ 変わらない ・ 減った) 12) 交通費 (増えた ・ 変わらない ・ 減った) 13) 医療費 (増えた ・ 変わらない ・ 減った) 14) 保険料 (増えた ・ 変わらない ・ 減った) **15) 自動車費 (ある方のみ)** (増えた ・ 変わらない ・ 減った) 16) 預貯金 (増えた ・ 変わらない ・ 減った)

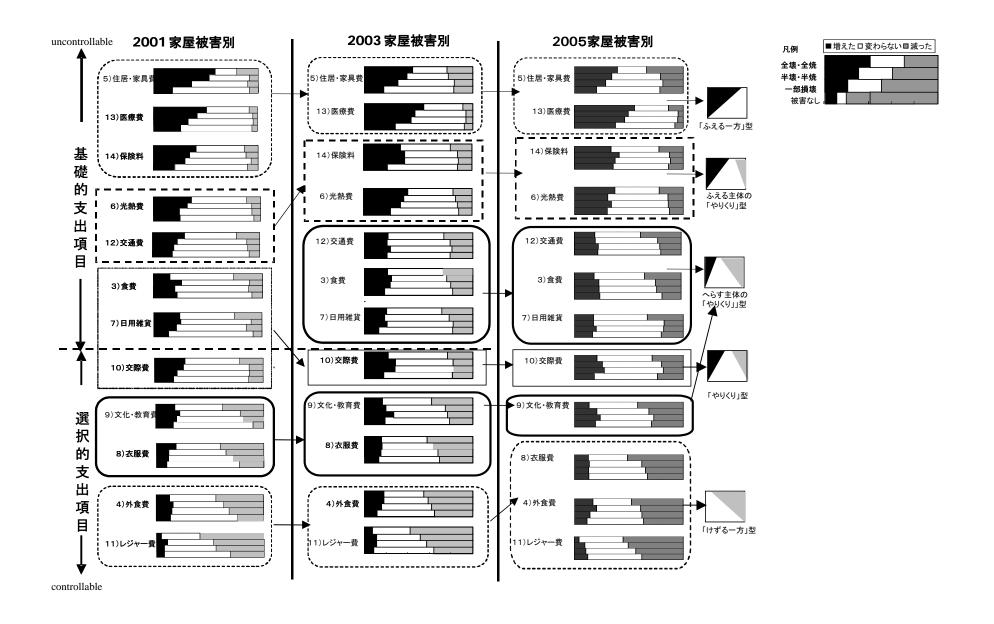
付問. 現在のあなたの世帯の1年間の収入(年収)はどのくらいですか。

- 1. 300 万円未満
- 2. 300-500 万円未満
- 3. 500-700 万円未満
- 4. 700-1000 万円未満
- 5. 1000-1500 万円未満
- 6. 1500 万円以上
- 7. 答えたくない・わからない

増えた 変わらない 減った



支出細目と家屋被害程度との関連性



行政とのかかわり

行政とのかかわり

問 43. 震災以来、市民と行政の関係が注目されるようになりました。あなたは、どのよう な市民と行政のかかわりが良いとお考えですか。

(それぞれについて、1、2、3の中であなたのお考えに一番近いものに○をしてくだ さい)

- ① ゴミ出しのルールについて、
 - 1. 行政がもっと指導してほしい。
 - 2. ルールを守るか否かは、各自の自覚にまかせるべきだ。
 - 3. ルールが守られるように、当番を決めて立会人をおくべきだ。

② 地域活動(自治会活動・婦人会活動)について、

- 1. 地域活動に参加する・しないは、本人の自由だ。
- 2. 行政の支援や指導がなければ、続かない。
- 3. そこに住む人々の基本的な義務だ。

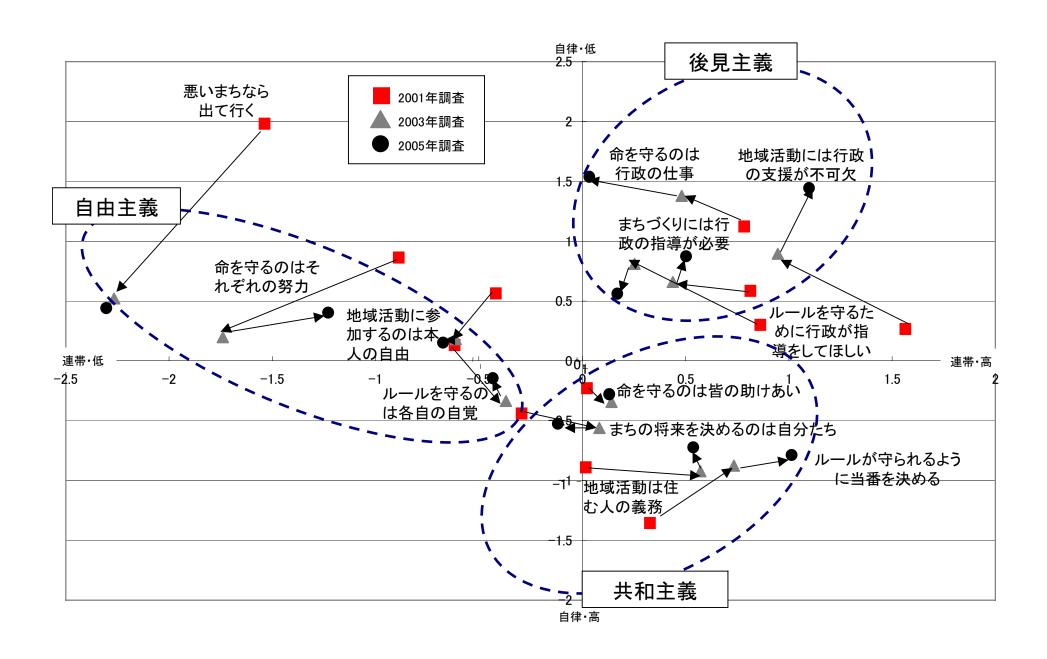
③ 大災害の時に、市民の命を守るのは、

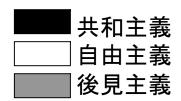
- 1. それぞれの努力だ。
- 2. みんなの助け合いだ。
- 3. 行政の仕事だ。

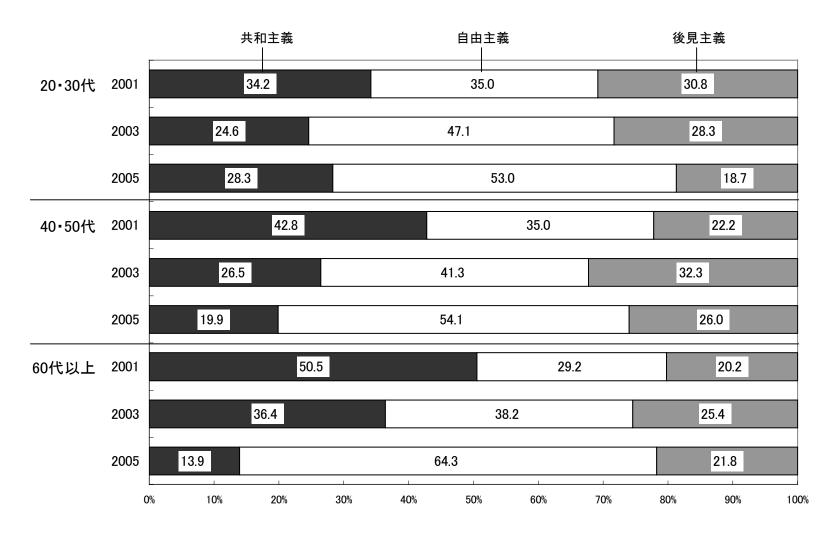
4) まちづくりについて、

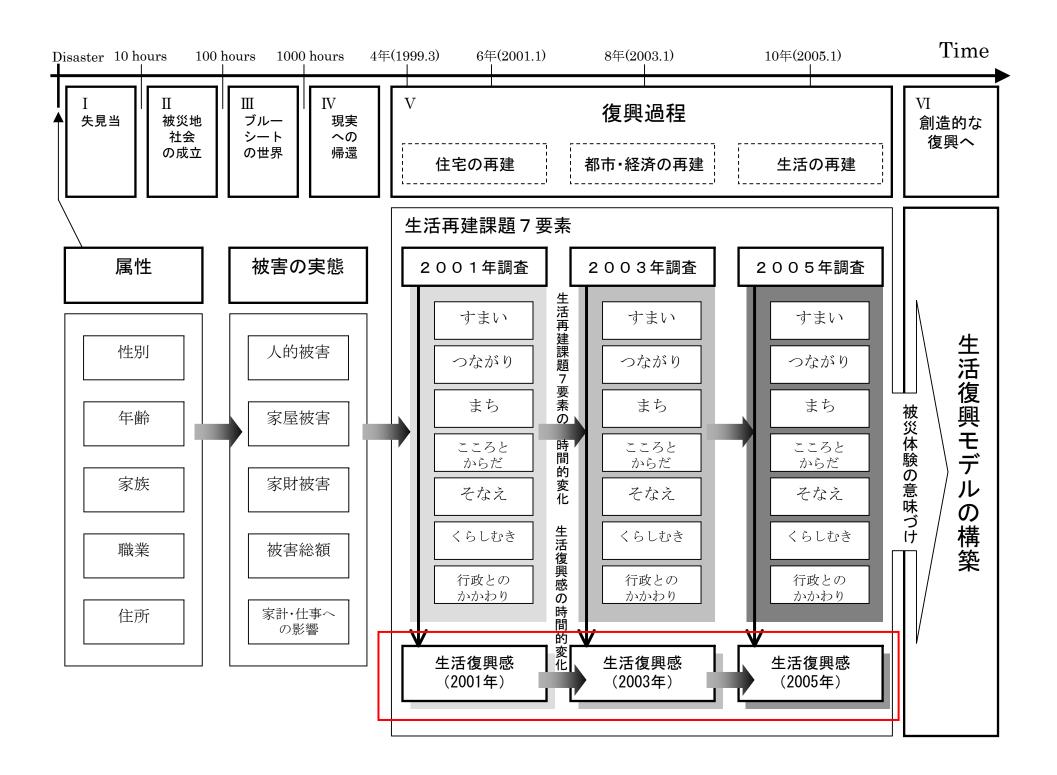
- 1. 自分の住むまちの将来を決める主役は、自分たちだ。
- 2. いいまちだから住んでいるので、悪くなれば出て行くだけだ。
- 3. まちづくりには、行政の指導が不可欠だ。

31









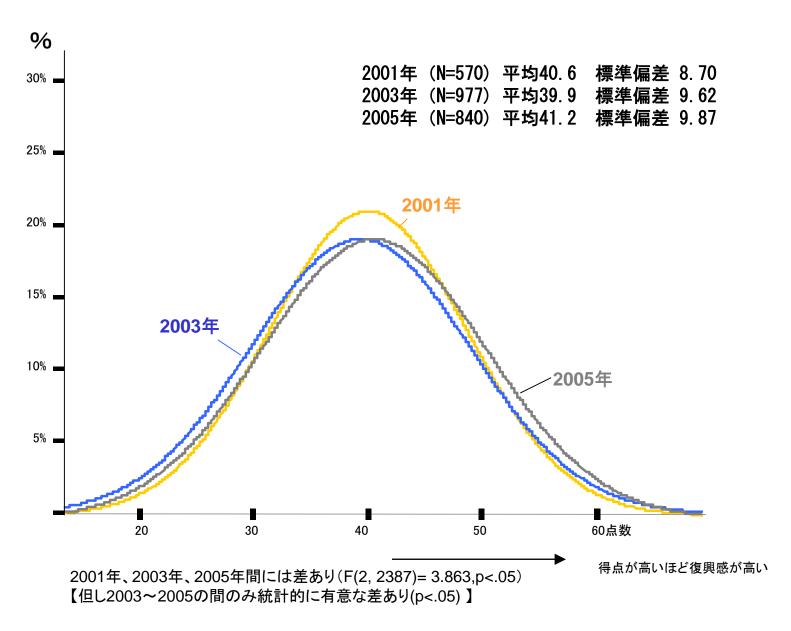
生活復興感

2005年度生活復興感尺度· 因子分析結果(N=1028)

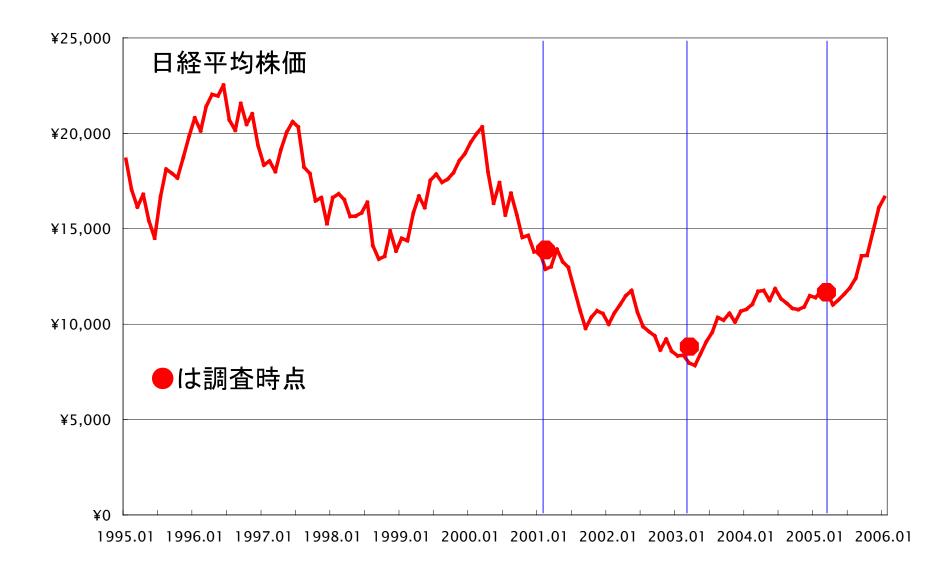
		因 子 負 荷 量	共 通 性
問 26	震 災 前 と比 べ て 増 え ました か ? 減 りました	か ?	
	1 忙 しく活 動 的 な 生 活 を 送 る こ と	0.535	0.778
	2 生きがいを感じること	0.747	0.714
	3 まわりの人々とのつきあい	0.648	0.610
	4 日 常 生 活 を 楽 しく送 ること	0.794	0.758
	5 将来は明るいと感じること	0.781	0.667
	6 元気ではつらつとしていること	0.791	0.736
	8 仕事の量	0.388	0.813
問 28	あなたの満足度は?		
	1 毎日のくらし	0.768	0.775
	2 自分の健康	0.619	0.496
	3 今の人間関係	0 . 6 5 4	0.579
	4 今の家計の状態	0.634	0.664
	5 今の家庭生活	0.682	0.689
	6 自分の仕事	0.658	0.636
問 30:c	1年後のあなたは? 今より生活がよくなっていますか?	0.516	0.319
固有値		6.247	
寄 与 率(%)		4 4 . 6 2 2	

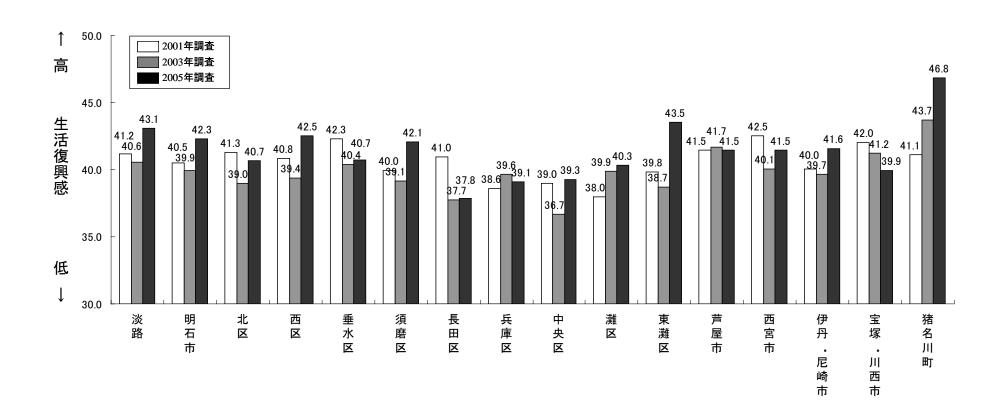
			か なり 増 え た	少し 増えた	変 わら ない	少し 減った	かなり 減った
問 26	震災前	」と比べて増えましたか? 減りましたか?					
	1	忙しく活 動 的 な 生 活 を 送 ること	5 点	4 点	3 点	2点	1点
	2	生きがいを感じること	5 点	4 点	3 点	2点	1点
	3	まわりの人々とのつきあい	5 点	4 点	3 点	2点	1点
	4	日 常 生 活 を 楽 しく送 ること	5 点	4 点	3 点	2点	1点
	5	将 来 は 明 るい と感 じること	5 点	4 点	3 点	2点	1点
	6	元 気 で は つらつとしてい ること	5 点	4 点	3 点	2点	1点
	8	仕事の量	5 点	4 点	3 点	2 点	1点
問 28	あなた	の満足度は?	いつも ある	たびたび ある	たまに ある	まれ に ある	まったく ない
	1	毎 日 のくらし	5 点	4 点	3 点	2点	1点
	2	自分の健康	5 点	4 点	3 点	2 点	1 点
	3	今の人間関係	5 点	4 点	3 点	2 点	1点
	4	今の家計の状態	5 点	4 点	3 点	2 点	1 点
	5	今の家庭生活	5 点	4 点	3 点	2点	1点
	6	自分の仕事	5 点	4 点	3 点	2 点	1点
問 30:	c 1年	後のあなたは?	か なり 良くなる	や や 良くなる	変わら ない	や や 悪くなる	かなり 悪くなる
		今より生活がよくなっていますか?	5 点	4 点	3 点	2点	1点

生活復興感•得点表

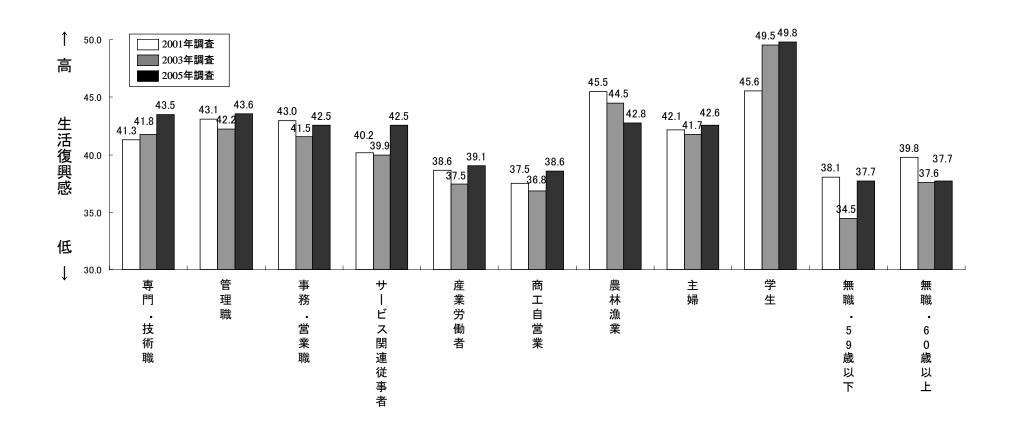


生活復興感の3時点における得点分布





地域別の生活復興感



職業別の生活復興感

生活再建課題7要素と生活復興感との関連性

生活再建課題7要素	生活復興感の高低
①すまい	○ 現在の地域でずっと暮らしていきたいと思っている 人の生活 復興感が高い。
	○すまい満足度の高い人ほど、生活復興感が高い。
②人と人とのつなが り	○市民性が高い人ほど、生活復興感が高くなっている。○近所づきあいや地域活動への参加が積極的な人ほど、生活復興感が高い。○家族間の「きずな(心理的な結びつき)」の強い人ほど生活復興感が高く、「かじとり(リーダーシップ)」のバランスがとれた人ほど、生活復興感が高い。
③まち	 ○まちの復旧・復興のスピードが「速い」と感じている人は、「遅い」と感じている人に比べて、生活復興感が高い。 ○地域の夜の明るさが「震災前より明るくなった」と感じている人は、「震災前より暗くなった」と感じている人に比べて、生活復興感が高い。 ○まちの共有物(コモンズ)への認知や愛着の度合いが高い人ほど、生活復興感が高い。
④そなえ	○ 将来の災害によってもたらされる被害の程度が「小さい」と予 測している 人は、「大きい」と予測している人に比べて、生活 復興感が高い。
<u></u> ⑤こころとからだ	○こころとからだのストレスが低い人は、ストレスが高い人に比べて、生活復興感が高い。
⑥くらしむき	○ 家計が「好転」した 人は、「悪化」した人に比べて、生活復興 感が高い。
⑦行政とのかかわり	○「共和主義的(公共への積極的関与型)」な人は、「自由主義的 (公共無関心型)」「後見主義的(行政依存型)」な人に比べて、生活復興感が高い。○公園の維持管理や地域の行事・活動などに対する金銭的な自己負担の意識が高い人は、自己負担をあまりしたくないという意識の人に比べて、生活復興感が高い。

復興カレンダー

復旧・復興カレンダー

- 以下のことが震災後いつ起きたのかを尋ねる
- 時間を対数軸でとる(心理的な時間の流れ)
 - —— 仕事/学校がもとに戻った (n=651)
 - ── すまいの問題が最終的に解決した (n=759)
 - ── 家計への震災の影響がなくなった (n=694)
 - ──毎日の生活が落ち着いた(n=800)
 - 自分が被災者だと意識しなくなった (n=709)

復興カレンダー

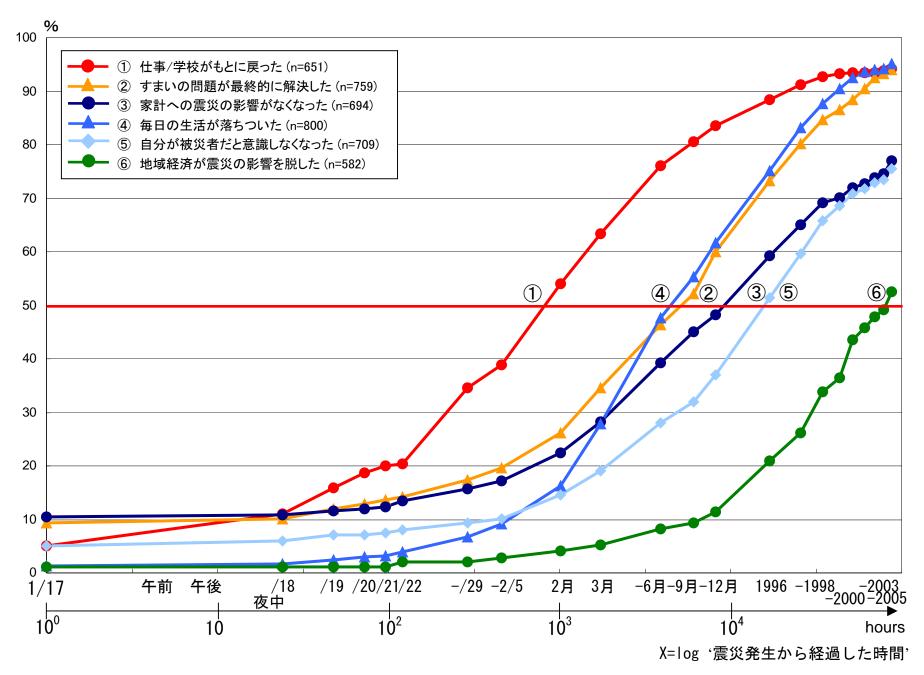
問 32. 被災地の人たちがどのように復旧・復興するかは、ほとんど知られていません。あなたの気持ちや行動が、震災後、時間とともにどんな風に変化してきたのか、ふり返ってみてください。

A~Fのそれぞれの問いについて、カレンダーの番号にOをつけてください。

カレンダー: 平成7年(1995年)1月17日~現在

	Α	В	С	D	E	F
	仕事/学校が もとに戻った	すまいの問題が 最終的に解決し た	家計への 震災の影響が なくなった	毎日の生活が 落ち着いた	自分が被災者だ と意識しなく なった	地域経済が 震災の影響を 脱した
月 日曜日 できごと 平成 7(1995)年						
1月 17 火震災当日	1. 1/17	1. 1/17	1. 1/17	1. 1/17	1. 1/17	1. 1/17
18 水 震災翌日	2. 1/18	2. 1/18	2. 1/18	2. 1/18	2. 1/18	2. 1/18
19 木 震災後3日	3. 1/19	3. 1/19	3. 1/19	3. 1/19	3. 1/19	3. 1/19
20 金	4. 1/20	4. 1/20	4. 1/20	4. 1/20	4. 1/20	4. 1/20
21 ±	5. 1/21	5. 1/21	5. 1/21	5. 1/21	5. 1/21	5. 1/21
22 日 震災以来最初の雨	6. 1/22	6. 1/22	6. 1/22	6. 1/22	6. 1/22	6. 1/22
23~29 震災翌週	7. 1/23~1/29	7. 1/23~1/29	7. 1/23~1/29	7. 1/23~1/29	7. 1/23~1/29	7. 1/23~1/29
30~2/5	8. 1/30~2/ 5	8. 1/30~2/ 5	8. 1/30~2/ 5	8. 1/30~2/5	8. 1/30~2/ 5	8. 1/30~2/ 5
2月	9. 2月	9. 2月	9. 2月	9. 2月	9. 2月	9. 2月
3月	10. 3月	10. 3月	10. 3月	10. 3月	10. 3月	10. 3月
4月~ 6月	11. 4月~6月	11. 4月~6月	11. 4月~6月	11. 4月~6月	11. 4月~6月	11. 4月~6月
7月~ 9月	12. 7月~9月	12. 7月~9月	12. 7月~9月	12. 7月~9月	12. 7月~9月	12. 7月~9月
10月~12月	13. 10月~12月	13. 10月~12月	13. 10月~12月	13. 10月~12月	13. 10月~12月	13. 10月~12月
平成 8(1996)年	14. Η 8(1996)年	14. Η 8(1996)年	14. Η 8(1996)年	14. Η 8(1996)年	14. Η 8(1996)年	14. H 8(1996)年
平成 9(1997)年	15. H 9(1997)年	15. H 9(1997)年	15. H 9(1997)年	15. H 9(1997)年	15. H 9(1997)年	15. H 9(1997)年
平成10 (1998) 年	16. H10(1998)年	16. H10(1998)年	16. H10(1998)年	16. H10(1998)年	16. H10(1998)年	16. H10(1998)年
平成11 (1999) 年	17. H11(1999)年	17. H11(1999)年	17. H11(1999)年	17. H11(1999)年	17. H11(1999)年	17. H11(1999)年
平成12 (2000) 年	18. H12(2000)年	18. H12(2000)年	18. H12(2000)年	18. H12(2000)年	18. H12(2000)年	18. H12(2000)年
平成13 (2001) 年	19. H13(2001)年	19. H13(2001)年	19. H13(2001)年	19. H13(2001)年	19. H13(2001)年	19. H13(2001)年
平成14 (2002) 年	20. H14(2002)年	20. H14(2002)年	20. H14(2002)年	20. H14(2002)年	20. H14(2002)年	20. H14(2002)年
平成15 (2003) 年	21. H15(2003)年	21. H15(2003)年	21. H15(2003)年	21. H15(2003)年	21. H15(2003)年	21. H15(2003)年
平成16(2004)年~現在	22. H16年~現在	22. H16年~現在	22. H16年~現在	22. H16年~現在	22. H16年~現在	22. H16年~現在
現在も戻っていない	23. 戻っていない	23. 解決してない	23. 残っている	23. 落ち着いてない	23. 意識している	23. 脱していない
覚えていない	24. 覚えていない	24. 覚えていない	24. 覚えていない	24. 覚えていない	24. 覚えていない	24. 覚えていない

 $\underline{69}$ $\underline{69}$



復興カレンダー (O5阪神)

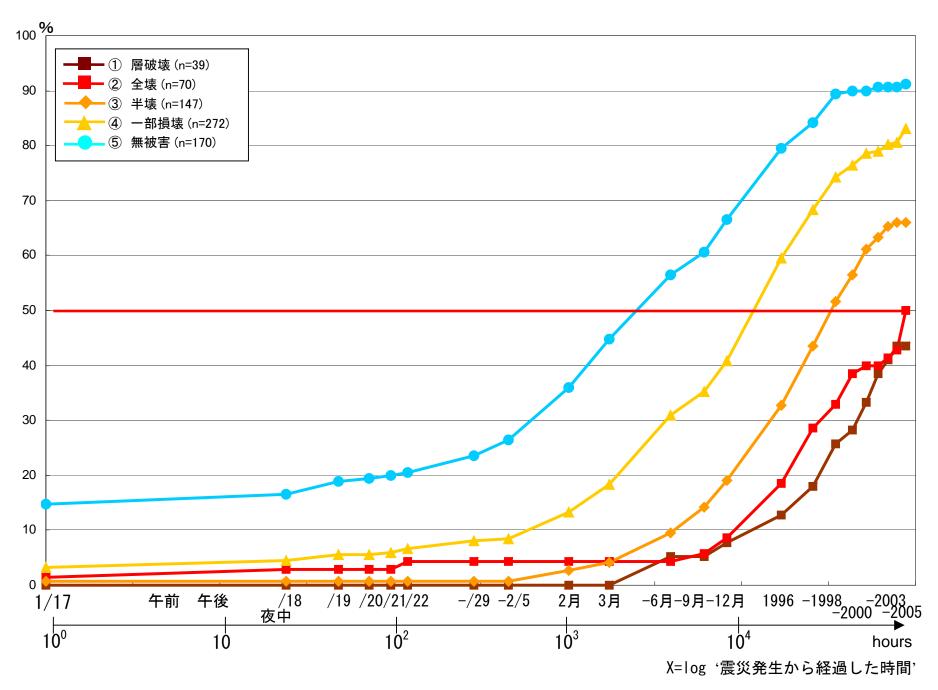
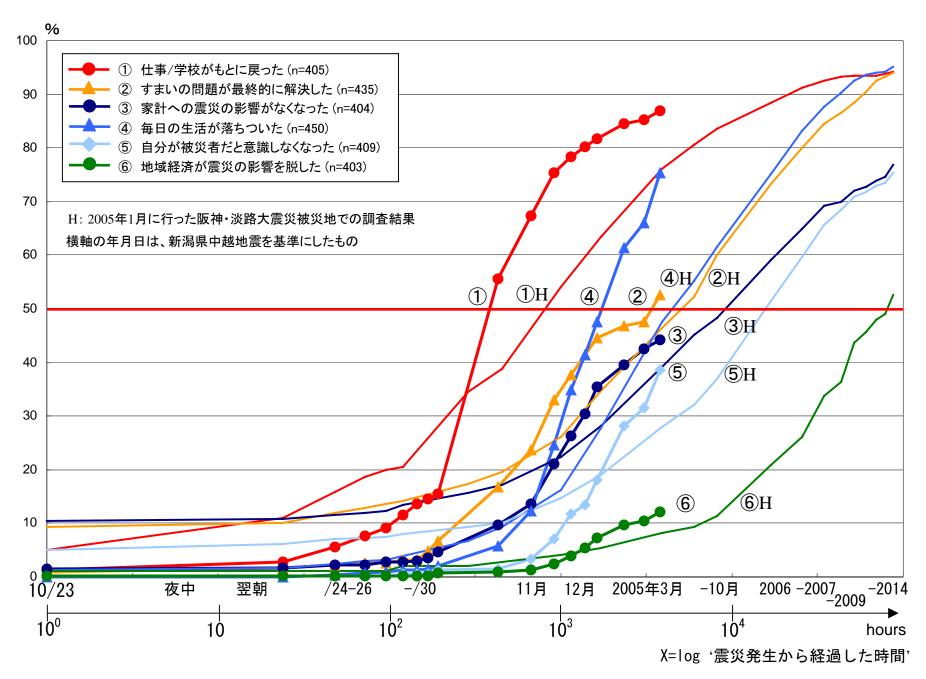


図:生活復興カレンダー05阪神(自分が被災者だと意識しなくなった)



復興カレンダー 新潟県中越地震(太字)と阪神・淡路大震災(細字)の比較

結論・今後の展開

・ 復旧期以降における施策立案の基礎資料として、自治体を中核とする災害対応従事者には 有用である

同じ災害における指標の妥当性・安定性は確認。今後は、別の災害にへの指標の適用によって指標の一般性を確認していく